

第九回衆議院議事速記録第四十號

帝國議會 衆議院議事速記録第四十號

明治二十九年三月十七日(火曜日)午後一時三十分開議

議事日程 第四十號

午後一時開議

第一讀會

第一 臺灣ニ施行スヘキ法令ニ關スル法律案(政府提出)

第二 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

第三 臺灣總督府所屬雇員ニ官吏恩給法及官吏遺族扶助法ヲ適用スルノ法律案(政府提出)

第四 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

第五 銀行合併法案(政府提出)

第六 移民保護法案(政府提出)

第七 靜岡縣下郡廢置法案(政府提出)

第八 岐阜縣下郡廢置及郡界變更法律案(政府提出)

第九 愛媛縣下郡廢置法案(政府提出)

第十 北海道鐵道敷設法案(貴族院提出)

第十一 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

第十二 酒精營業稅法中改正法律案

第十三 山形縣下郡分合法案(重野謙次郎君外二名提出)

第十四 郡制改正法律案

第十五 國界變更法律案

第十六 府縣農事試驗場國庫補助法案

第十七 商法中改正法律案(小室重弘君外一名提出)

第十八 明治二十三年法律第四十六號水利組合條例中改正追加法律案(大田信一君外四名提出)

第十九 日本銀行課稅法案(石田貫之助君外三名提出)

第二十 日本銀行條例中改正法律案(石田貫之助君外三名提出)

第二十一 日本銀行課稅法案(阿部興人君外三名提出)

第二十二 家祿賞典祿處分法案(深山鶴崎君外三十五名提出)

第二十三 明治二十七年法律第二十號中改正法律案(首藤陸三君外二十八名提出) 第一讀會

第二十四 輸入羊毛海關稅免除法律案(松尾寬三君外七名提出) 第一讀會

○副議長(島田三郎君) 本日ハ議長所勞ニ附キ、私代理ヲ致シマス、是ヨリ報道ヲ致シマス

(佐脇書記官朗讀) 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

明治二十九年年度歲入歲出總豫算追加案 三通

議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

炭量調査所設置ニ關スル建議案 提出者 藤 金 作君

特別委員左ノ通り指名セリ

(甲)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ニ關スル法律案外五件審査特別委員

重野謙次郎君 望月 右内君 首藤 陸三君

櫻井 勉君 平島 松尾君 佐々木政父君

武市 彰一君 井上彦左衛門君 紫藤 寬治君

京都府下郡廢置法案審査特別委員

堀田 康人君 君塚省三君 前川 慎造君

安田益太郎君 喜多川孝經君 谷澤 龍藏君

今西幹一郎君 石原半右衛門君 井深 幹君

葉烟草專賣資金會計法案審査特別委員

西村具太郎君 江橋 厚君 岡 精逸君

松田秀雄君 二位景暢君 大石 廉君

濱名信平君 村上一郎君 木村誓太郎君

○副議長(島田三郎君) 是ヨリ會議ヲ開キマス

○副議長(島田三郎君) 佐藤昌藏君

(佐藤昌藏君演壇ニ登ル) 佐藤昌藏君(二百十二番) 諸君、去ヌル七日、同シク十一日、同シク十四日、請願委員會ノ決議ヲ報道致シマス、院議ニ付スベシトスルモノニ二件、古社寺保存ニ關スル件、次ハ大阪府並ニ兵庫縣境界變更ニ關スル件、此件ハ去ヌル十四日ノ委員會ノ決議ニ掛リマシテゴザイマスルガ、照會議員、並ニ主査ノ請願委員ヨリ至急ヲ要スルト云フ申立ガゴザイマシテ、直チニ議長ノ御手許ヘ右ノ事情ヲ述ベマシタ故ニ、既ニ印刷トナツテ諸君ノ御手許ニ回リマ

シテ居リマス、左様御承知ヲ願ヒマス、參考ノタメ政府ニ廻送スベシトスルモノ三十七件、米原、敦賀間鐵道ニ關スル件、次ハ舊土州藩屬斷金隊士族編入ノ件、次ハ和歌山縣東牟婁郡ニ電信架設ノ件、次ハ印旛沼疏鑿ノ件、次ハ阿武隈川、阿賀川治水ノ件、次ハ日清戰爭ノタメニ蒙リタル直接損害賠償ニ關スル件、次ハ佐賀ノ關海峽ニ航船標識建設ノ件、次ハ三重縣桑名郡長島村地價修正ノ件、次ハ鹿兒島縣地租改正ノ際官有地取調ニ係ル繰替金下戻ノ件、次ハ岐阜縣方縣郡石谷村地價修正ノ件、次ハ排水器試驗場設置ノ件、次ハ筑後川改修ノ件、次ハ帝國輸出織物検査法及地方同業組合規則制定ノ件、次ハ石川縣七尾港ニ軍港及商港開設ノ件、其次モ二箇條共ニ同様ノ請願デゴザリマス、次ハ陸海軍擴張ニ關スル件、次ハ宮城縣互理郡互理町ニ電信架設ノ件、次ハ東海道線大磯ト國府津トノ中間ナル二宮ニ停車場設置ノ件、次ハ鐵道敷設法中追加ノ件、其次モ同様、次ハ報效義會員トシテ占守島ニ越留病死者ヲ靖國神社ニ合祠ノ件、是モモウ一件同様ノ願ガゴザイマス、次ハ軍港設置並ニ警備隊設置ノ件、次ハ島根縣境港朝鮮貿易開港ノ件、次ハ舊御證文山下渡ノ件、次ハ中央商業會議所設置ノ件、次ハ水曾川改修ノ件、次ハ見沼代用水路土功費國庫支辨ノ件、次ハ宮城縣本網灣商港開築ノ件、次ハ宮城縣女川灣軍港開設ノ件、次ハ宮城縣地租改正ノ際官有地調査ニ係ル繰替金下戻ノ件、次ハ領事館増設領事專任及其支給方ニ關スル件、次ハ長良川上流改修ノ件、次ハ鐵道敷設法中追加ノ件、次ハ北海道北見國稚田港ニ於テ薩哈運島貿易貨物積卸ノ件、參考トシテ特別委員會ニ廻送スベシトスルモノ二十一件ゴザイマス、東京府南多摩郡鶴川村郡替ノ件、次ハ島根縣仁多郡獨立ノ件、次ハ牛疫豫防ノ件、次ハ島根縣安濃郡獨立ノ件、次ハ佐賀縣東松浦郡假屋灣貿易港開設ノ件、次ハ大阪府下能勢郡ノ名稱ヲ存シ且組合法設置ノ件、次ハ痘苗買上ニ關スル件、次ハ鳥取縣境港朝鮮貿易開港ノ件、次ハ羊毛輸入海關稅免除ノ件、次ハ岡山縣後月郡獨立ノ件、次ハ帝國輸出絹織物検査所設置ノ件、次ハ蠶種検査ニ關スル件、次ハ蠶種検査規則廢止ノ件、次ハ富山縣下郡分離及廢置ニ關スル件、次ハ埼玉縣秩父郡吾野村郡替ノ件、次ハ埼玉縣下北埼玉郡成田村及上中條村組合郡替ノ件、次ハ巖手縣下南北巖手紫波ノ三郡合併ノ件、次ハ香川縣大內寒川三木郡ヲ一郡域トナスノ件、次ハ埼玉縣北埼玉郡成田村等非分離ノ件、次ハ廣島縣賀茂郡阿賀村非分離ノ件、次ハ兵庫縣川邊郡東谷村据置ノ件、院議ニ付スルヲ要セストスルモノ十七件、戶籍登錄稅否決ノ件、次ハ營業稅法案ニ關スル件、次ハ營業稅輕減ニ關スル件、次ハ營業稅法案修正ノ件、次ハ電信事業施設普及ノ件、次ハ矢作川改修ノ件、次ハ葉烟草專賣法案ニ關スル件、其次モ同様、次ハ營業稅法案ニ關スル件、次ハ葉烟草稅法案ニ關スル件、次ハ豐橋區裁判所管轄區域据置ノ件、次ハ囚人ノ屍體解剖許可ノ件、次ハ神宮教ノ名稱禁止ノ件、次ハ通貨増發ヲ以テ増稅ニ代フルノ件、次ハ質屋營業條例利息制限ノ儀ニ付特別條例設定ノ件、次ハ

信越鐵道運賃引下ノ件、次ハ通貨増發ヲ以テ増稅ニ代フルノ件、却下スベシトスルモノ三件、電話事業施設普及ヲ要スル件、次ハ國權伸張ニ關スル件、次ハ新潟縣古志郡竹澤村ニ區裁判所出張所設置ノ件、右ノ通決議致シマシテゴザイマス、此段報告致シマス

○副議長(島田三郎君) 是ヨリ日程ノ第一、臺灣ニ施行スベキ法令ニ關スル法律案ノ第一讀會ヲ開キマス、朗讀ハ省キマス——政府委員水野遵君

第一 臺灣ニ施行スヘキ法令ニ關スル法律案 第一讀會

(左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ掲載ス)

第一條 臺灣總督ハ其ノ管轄區域内ニ法律ノ效力ヲ有スル命令ヲ發スルコトヲ得

第二條 前條ノ命令ハ臺灣總督府評議會ノ議決ヲ取リ拓殖務大臣ヲ經テ勅裁ヲ請フヘシ

第三條 臨時緊急ヲ要スル場合ニ於テ臺灣總督ハ前條第一項ノ手續ヲ經スシテ直ニ第一條ノ命令ヲ發スルコトヲ得

第四條 前條ニ依リ發シタル命令ハ發布後直ニ勅裁ヲ請ヒ且之ヲ臺灣總督府評議會ニ報告スヘシ

第五條 現行ノ法律又ハ將來發布スル法律ニシテ其ノ全部又ハ一部ヲ臺灣ニ施行スルヲ要スルモノハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

(政府委員辦理公使水野遵君演壇ニ登ル)

○政府委員(水野遵君) 諸君、日程第一、臺灣ニ施行スベキ法令ニ關スル法律案提出ノ理由ヲ簡單ニ一言申上ゲマス、御承知ノ通臺灣ガ帝國ノ版圖ニ歸シマシテ以來、未ダ月ヲ閱スルコトガ多クゴザイマセヌノミナラズ、昨年六月臺灣總督ヲ派遣シナリマシタ以來、引渡シテ受ケマシテゴザイマスルケレドモ、其以後戰亂ガ續キマシテ、全く平定致シマシタノハ昨年ノ十一月デゴザイマス、而シテ又當年ノ一月ヨリ土匪ノ亂ガゴザイマシタ故ニ、今日臺灣ノ狀況ハ内地ト同様ノ法律命令ヲ施行スルコトハ到底出來マセヌデゴザイマス、且ツ是マデ干戈ノ間ニ於テ行政ヲ施行致シテ參リマシタノハ、所謂臺灣總督ノ發シマスル軍事情令ヲ以テ、ソレノ行政ノ處分等ヲ致シテ參リマシテゴザイマス、此後ト雖モ尙暫クノ間ハ到底人情風土ノ異ナル人民ニ對シ、土匪亂賊ノ屢、起ル場所デゴザイマスル故ニ、其時其場合ニ應ジテ法律ノ效力ヲ有スル命令ヲ發スルコトガ必要デゴザイマス、且ツ臺灣島ハ内地ト數百里隔ツテ居リマスル故ニ、必要ノ度毎ニ東京ト交渉ヲ致シマシテ、而シテ處分ヲスルト云フコトハ、俗ニ所謂泥坊ヲ見テ繩ヲ縛フト云フヨリハ、モソツト

問遠イコトガアラウト思ヒマスカラ、旁々以テ當分ノ中相當ノ命令發布ノ權ヲ與ヘラレマシテ、其命令ニハ法律同様ノ效力ヲ有セシムル、併ナガラ法律同様ノ效力ヲ有スル命令デゴザイマス以上ハ、之ヲ發布致スニモ全ク總督一人ニ一任致スコトモ如何カト云フ懸念モゴザイマス、故ニ第二條ニゴザイマス如ク、評議會ノ決議ヲ經テ、然ル上ニ尙ホ勅裁ヲ經マシテ、發布致スト云フコトニ致シマシタノガ此法律案ヲ組織致シマシタ大骨子デゴザイマス、其他御參考ニ申添ヘテ置キマスノハ、此項内地人モ渡航致スニ依ツテ、内地人ニ就イテモ此命令ニ服從シナケレバナラヌカト云フ御懸念モゴザイマセウガ、政府ノ見込ム所ハ出來得ベキダケハ内地ノ法律命令ヲ施行致シマス、特ニ内地人ニ對シテハ全ク内地ニ行レル所ノ法律ヲ以テ處分ヲ致ス積デゴザイマシテ、多クハ是ハ臺灣ノ今日ノ土人ニ向ッテノ行政上必要ノ場合ニ此命令ヲ發シテ處分ヲ致シマス積デゴザイマス、未條ノ第五條ニゴザイマス一現行ノ法律又ハ將來發布スル法律ニシテ其全部又ハ一部ヲ臺灣ニ施行スルヲ要スルモノハ勅令ヲ以テ之ヲ定ムトアリマス、是デ出來得ベキダケノモノハ此條ニ依ツテ致シマシテ、實際全ク當籍マラヌモノダケハ總督府府令ニ勅令ノ效力ヲ持タシテ、當分ノ中ハ臺灣統治ノ功ヲ舉ゲルト云フノガ、政府ノ此案ヲ提出致シマシタ理由デゴザイマス

○中村克昌君(百七十一番) 議長

○副議長(島田三郎君) 中村君

○中村克昌君(百七十一番) 一寸質問ヲ致シマスガ、唯今御説明ノゴザイマシタ臺灣ハ、内地ト違ッテ遠隔ノ地デアアル、ソレ故ニ斯ノ如キ法律ヲ設ケルト云フコトハ大略分リマシタガ、此命令ヲ發スルト云フコトニ就キマシテハ、軍事上ニ限ルト云フ譯デモゴザイマスマイカ、一般民政上ノ諸般ノ事ニ就イテ命令ヲ發スル大權ヲ附スルト云フコトデアアルカ、果シテ左様デゴザイマスレバ、隨分非常ナル大權ト申サナケレバナラヌ、我憲法ノ第八條九條等ニゴザイマス通、法律命令ハ我國デハ、天皇ノ外ハ之ヲ發スル大權ハゴザイマセヌガ、果シテ民政上ノ般ノコトガ是ニ含有シテ居ルト云フコトデアアルカ、之ヲ伺ヒタイ、又此議案ノ中ニ評議會ト云フコトガゴザイマスガ、評議會ハ即チ軍人ヲ以テ組織スルノデアリマスカ、如何ナルモノヲ以テ組織スルノデアリマスカ

○政府委員(水野遵君) 議長

○副議長(島田三郎君) 政府委員水野君

(政府委員辦理公使水野遵君演壇ニ登ル)

○政府委員(水野遵君) 中村君ノ御尋ニ御答申シマスガ、全ク是ハ憲法トハ關係ナイノデゴザイマス、憲法ハ未ダ臺灣ニハ全部行レテ居リマセヌ、即チ臺灣ニハ憲法ノ效力ハナイノデアリマス、故ニ此法律ノ效力ヲ有スル命令ヲ發スルコトヲ總督ニ與ヘルノデアリマス、第二ニハ評議會ノ事デアリマスガ、是ハ何レ勅令デ出ツベキモノデゴザイマスガ、評議會ノ組織ハ内定ヲ致シテ

居リマスモノハ、臺灣ニ在ル所ノ文武官ノ重ナルモノヲ以テ組織致ス積デゴザイマス、ソレカラ遡リマスガ、前ノ御問ニ就イテ御答ヲ致シマス、命令ハ軍事命令デハゴザイマセヌ、臺灣ノ總テニ向ッテノ命令デゴザイマス、特ニ是カラ先ハ行政上ノ方ガ多イデアラウト思ヒマス

○河野岩吉君(百七十二番) 政府委員ニ質問致シマスガ、此法律ニ代ル命令ヲ發布スル事ヲ臺灣總督ニ委任スルト云フコトデアアルカ、裁判ノ事ニ關シテハ、ドウ云フ組織ヲ以テ裁判スルノ御考デゴザイマスカ

(政府委員辦理公使水野遵君演壇ニ登ル)

○政府委員(水野遵君) 裁判ノ事ハ、土人ニ向ッテノ裁判ハ、矢張命令デヤリマス

○河野岩吉君(百七十二番) 裁判ヲスル裁判組織ヲ伺ヒタイ

○政府委員(水野遵君) 政府ノ計畫デハ、臺灣ハ未ダ内地ノ如ク正式ノ裁判ヲ行フベキ時期デナイト認メテ居リマスカラ、矢張總督府ノ命令ヲ以テマシテ、當分ノ中極ク簡易ナ裁判組織ヲ致ス積デゴザイマス、是ニ就キマシテ御參考マデニ現今如何致シテ居ルカト云フコトヲ一言申シテ置キマセウ、是モ段々時ノ進ムニ從ッテ改良ヲ致ス積デゴザイマスガ、現今ハ民政官ニ矢張裁判官ヲ兼務致サセテ居リマス、ソレニ裁判所ノ書記ヲ數名附ケマシテ、ソレデ裁判ヲ致シテ居リマス、當分ハ其組織ヲ繼續スル積デアリマス

○佐藤忠望君(二百二十五番) 私モ政府委員ニ質問致シマスガ、先キニ政府委員ハ、内地人ニハ内國ノ法律ヲ施行スルト云フコトデアアルカ、内地ヨリ彼地ニ移住シタル者ニ對シテハ如何ナルコトニ爲リマセウカ、矢張内地人ハ縱令移住シテモ内地ノ法律ヲ制裁セラル、譯デアアルカ、將タ臺灣ヲ發スル法ニ從フノデアリマスカ

(政府委員辦理公使水野遵君演壇ニ登ル)

○政府委員(水野遵君) 二百二十五番ノ御問ハ、餘程範圍ガ廣イヤウデゴザイマスガ、内地人ニハ總テ法律ヲ以テ支配スルカ、或ハ取除ケマシテ此裁判ヲ受ケルトカ、或ハ刑事トカ云フコトニ關係シタダケノ意味デアリマスカ、御答ノ意味ガ一寸聽取リ惡ウゴザイマシタガ

○佐藤忠望君(二百二十五番) 總テノ事ニ對シテ、内地ノ法律ヲ以テ制裁スルノカ、將タ特ニ臺灣ダケニ施行セラレテ居ル法律ノ下ニ立ツト云フノデアアルカト云フ……

○政府委員(水野遵君) 了解シマシタ、場合ニ依ッテ内地人デモ、臺灣總督府令ニ從ハネバナラヌ場合モゴザイマス、此際區別ヲ致シテ御答ヲ致ス譯ニハ參リマセヌ、一例ヲ申シマスルト、租税ニ類シタ上納金ハ、内地人ト雖モ納メズニ置ク譯ニ往ケナイモノモゴザイマス、其際ニハ臺灣總督府ノ定メタ命令ニ依ッテ上納スル義務ヲ負ヒマスノデゴザイマス、又或ル場合デハ刑法ニ觸レタリ致シタ場合ニ、内地人ニハ内地ノ刑法ニ依ッテ處斷サレ、臺灣人ハ總督ノ命令ニ依ッテ處斷サル、ト云フ場合ニ爲ッテ來ルトキモゴザイマスル

ガ、一例ヲ申上ゲマスルト、右ノ次第デゴザイマス、ツレデ御推察ヲ希ヒマ

○谷澤龍藏君(百八十二番) 一寸第二條ノ評議會ノ事デスガ、唯今政府委員ノ御答デハ、彼地ニ居ル所ノ文武官ヲ以テ組織スルト云フコトニ了承シマシ

○政府委員(水野遵君) 谷澤君ノ御問ニ答ヘマスガ、第二條ノ評議會云々はニ臺灣人ニ參政權ヲ與フルヤ否ヤ、是ハ唯今ノ有様ヲ一寸御話致シマス、御承知ノ通種々ノ人民ガ彼地ニ居リマシテ、第一ニ生蕃、第二ニ熟蕃、土匪固

○櫻井義起君(十一番) 此第一條ノ事ニ就イテ、中村君デアッタカノ御尋ニ、政府委員ハ臺灣ニハ我憲法ガ行レテ居ナイト云フコトデアリマシタガ、何所ノ土地ト雖モ我帝國ノ所有ニ歸スルト同時ニ憲法ヲ行フコトハ無論ノ事デ、

ウカト見込シテ居リマス、全ク第五條ノ方ガ普通デゴザイマシテ、第一條ハ取除ケト申シテモ宜イ位デゴザイマス

○政府委員(水野遵君) 私ノ申シマシタノハ、サウ云フ意味デハゴザイマセヌ、憲法ノ全部ガ行レテ居ナイ、申換ユレハ、憲法ノ中デモ、此臣民ノ權利義務トカ云フコトハ實際行レマセヌ、併ナガラ憲法上ノ 天皇ノ大權ガ臺

○副議長(島田三郎君) 質疑ガゴザイマセヌケレバ一讀會ヲ閉ヂマス、質疑ガナイト認メマシテ日程ノ第二ニ移リマス

第一條 臺灣總督府條例施行前臺灣總督府所屬ノ雇員ニシテ官吏ノ職務ニ從事シタル者ハ官吏恩給法及官吏遺族扶助法ノ關係ニ於テハ文官判任以

勤務シタル年月數ハ官吏恩給法及官吏遺族扶助法ニ定ムル在官年數ニ通算セス又同雇員トシテ受ケタル俸給額ノ爲ニ既定ノ恩給額ニ異動ヲ及ホサス

前項ニ掲クル者官吏恩給法第三條ニ該當スル場合ニハ雇員俸給額ニ依リ算出シタル増加恩給ヲ給ス

第三條 現ニ恩給ヲ受クル者ニシテ第一條ニ掲クル雇員タル者官吏遺族扶助法第四條第二項ニ該當スルトキハ雇員ノ俸給額ニ依リ算出シタル扶助料ヲ其ノ遺族ニ給ス

(政府委員辦理公使水野遵君演壇ニ登ル)

○政府委員(水野遵君) 日程第三、臺灣總督府所屬雇員ニ恩給法等ヲ適用スル法律案ノ提出理由ヲ例ニ依ッテ申上ゲマスル、此案ハ實際已ムヲ得ザルヨリ、斯ノ如ク致サナケレバ甚ダ偏頗不公平ニ爲リマスルガ故ニ提出ヲ致シタリ、引渡ノ後アチラニ上陸ヲ致シマシタ、其際幾多ノ行政吏ニ當ルベキ人ヲ總督ハ引連レテ參リマシタ、其時ハマダ臺灣ハ實際引繼ヲ受ケテ居ナイ時デゴザイマスルガ故ニ、臺灣總督府官制ト云フモノヲ發布スル譯ニハ參リマセナンダデゴザイマス、引卒ヲ致シテ參リマシタ官吏ノ中ニハ、地方若クハ中央ノ政府ニ現ニ奉職ヲシテ居タ人ヲ免職ヲサセマシテ、一時陸軍省ノ雇員ノ名義ヲ以テ引連レテ參リマシタ、其時ノ考ハ臺灣島ノ引渡ヲ濟マセバ、直チニ官制ヲ發布ニ爲リマシテ、ソレノ吏員ヲ内地ヨリ任命ノ上デ派遣サル、積デアリマシタ、然ルニ全ク豫期ト違ヒマシテ、前ノ議案ノ時ニ申シマシタ通、殆ド今日マデ戰爭ガ繼續致シタト云フ有様デ、從ッテ臺灣總督條例ト云フモノガ八月六日ニ定リマシタ、ソレ故ニ總督府ノ雇員、即チ民政ニ關係スル行政吏ハ、其職務ハ内地ノ官衙デ申ス、少給ナル雇吏トハ違フ仕事ヲ致シテ居リマシテ、内地ノ官衙デ申ス、唯官制ガ發布ニ爲ラヌガタメニ、其間デ病死若クハ戰死、色々ノ不幸ニ罹ッタモノハ、全ク官吏タルノ仕事ヲ致シテ職ニ斃レテモ、官吏同様ノ恩給、其他ノ恩典ニ霑フコトガ出來ヌト云フ悲境ニ陥ッテ居リマス、サレバト申シテ、恩給法ノ中ニハ斯ノ如キ場合ヲ處分スル明條ガゴザイマセヌ故ニ、此際今マデ臺灣總督府所屬雇員ノ名義ノ下ニ在ッテ、ソレノ行政事務ニ從事シテ居タ者ハ、本官同様ニ恩給法其他ノ恩典ニ浴スルコトヲ得セシムルト申ス法案デゴザイマス、一言申上ゲテ置キマス

○副議長(島田三郎君) 質疑ガゴザイマセヌケレバ、一讀會ヲ閉ヂマシテ、日程ノ第四ニ移リマス

第四 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

○吉本榮吉君(八十二番) 前ト同一ノ委員ニ付託スル動議ヲ提出致シマス (贊成々々ト呼フ者アリ)

○副議長(島田三郎君) 御異議ガゴザイマセヌケレバ、八十二番ノ發議ノ通ニ致シマス、日程第五、銀行合併法案

第五 銀行合併法案(政府提出)

第一讀會ノ續(特別委員長報告)

(小坂善之助君演壇ニ登ル)

○小坂善之助君(百五十三番) 諸君、銀行合併法案ノ審査特別委員會ノ經過及結果ヲ報告致シマス、本案ニ就キマシテ委員會ハ都合三回開キマシテゴザイマス、而シテ審議ノ末ニ第一條ニ修正ヲ加ヘマシテ、第四條ノ二項ノ次ニ一項ヲ追加スルト云フコトニ、委員會ハ全會一致ヲ以テ決シマシテゴザイマス、而シテ此第一條ノ修正ヲ加ヘマシタ所以ハ、原案ノ第一條デ見マスルト「同一ノ法律ニ依リテ設立シタル銀行營業ノ各株式會社ハ其ノ一ノ金額及各株式ニ付拂込ミタル金額相同シキモノニ限リ左ノ方法ニ依リ合併スルコトヲ得」ト云フコトニ爲ッテ居リマス、ソコデ此同一ノ法律ニ依リテ成立ッタ會社デナケレバ、合併スルコトガ出來ヌト云フコトヲ規定スルノハ最モ必要デアラクテハナラヌト云フコトヲ規定スルノ必要ハナイト云フコトデゴザイマス、デ、此株券ノ金額ガ同シキモノデナケレバ合併スルコトガ出來ヌト云フコトニ規定シテアリマスルト、折角此便法ガ出來マシテモ、實際ニ之ヲ利用スル場合ガナイト云フテ宜イ位ノ譯ニナラウト思フ、ソレデ此株式ノ株券ノ金額ニハ何程ノ差額ガアリマシテモ、合併スルト云フ上ニ就イテハ少モ差支ガナイノデ、何ガ故ニ差支ガナイカト云ヒマスルト、銀行ヲ合併スルコト云フ場合ニ於キマシテハ、直チニ其會社ノ資産ト云フモノヲ評價シテ、其價額ヲ以テ合併シマシテ、然ル後ニ株券ハ更ニ改メテ發行スルコト云フコトノ手續ニナラナクテハナラヌ、サウ致シマスルト、例ヘバ其會社ニ依ッテ二十圓ノ一株ノ資産ト云フモノヲ評價シテ、其價額ヲ以テ合併シテ參リマスカラ、此株券ノ金額ガ同シクテハナラヌト云フコトヲ規定スルノ必要ガナイト云フコトデ、此一條中「其」ト云フ字ヨリ「限リ」ト云フ所マデ二十九文字ヲ削除シマスルコトニ決定シマシタ、而シテ此第四條ノ二項ノ次ニ一項ヲ加ヘマシルト云フノハ、即チ此第一條ノ修正ノ結果デゴザイマス、此政府案ニ致シマスルト一株ノ金額ガ同シクテハナラヌト云フコトデゴザイマシタカラシテ、例ヘバ此聯合總會ヲ開キマスル時分ニモ、矢張株券ノ同シクテ合セテアルノデゴザイマスカラ、一向其議決ノ權利等ヲ規定スル必要ガナイノデゴザイマスガ、此修正ノ如クニシマスルト云フコト、株券ノ名稱ノアルモノガ合併シテ參リマスカラシテ、若シ其會社ト會社ガ聯合總會ヲ開クトキニ當ッテ、議決權ニ就イテ規定シテ置キマセヌト紛雜ヲ來ス虞ガアリマスル故ニ、此第四條ニ一項ヲ追加シマシテ「各會社ノ株式ノ金額相同シカラサルトキハ其最少額ノ株式金額ヲ標準トシテ其ノ他ヲ改算シ議決權ノ數ヲ定メ毎株主持株ノ總金額ニ於テ端數ヲ生スルトキハ之ヲ算入セス」斯ウ云フコトノ一項ヲ加ヘタ



ノゴザイマス、此一項ヲ加ヘマシタ如クニ致シマスルト、例ヘバ一株二十圓ノ株券會社ト五十圓ノ株券會社ト合セテ聯合總會ヲ開キマシタ時分ニハ、先ヅ此最少額ト云ヒマスルカラシテ、二十圓ノ株券ノ權利數ヲ標準トシテ取リマスノデアリマス、シマスルト丁度二十圓ノ會社ノ株券ヲ二株持チマシタノハ、五十圓ノ會社ノ株券ヲ一株持ツタモノト同シ權利ヲ得ルコトニ爲リマシテ、二株ヲ一株トシマスルト十圓ノ端數ヲ生ズルコトニ爲リマスルカラ、十圓ノハシタハ算入セヌコトニ極メマシタノデゴザイマス、此修正ニ就キマシテハ政府ニ於キマシテモ異議ガナイト云フコトデゴザイマス、會期モ既ニ切迫シテ居リマスルニ、此國立銀行ノ處分等ニ就イテモ、此法案ハ最モ必要ナ案ト考ヘマスカラシテ、成ルベク讀會ヲ省略ニナリマシテ、直チニ可決ニ爲ルヤウニ致シタウゴザイマス

○副議長(島田三郎君) 御發議ガナケレバ、第二讀會ヲ開クヤ否ヤノ決議ヲ採リマス

(二讀會ヲ開クニ異議ナシト呼フ者アリ)

○副議長(島田三郎君) 御異議ガゴザイマセヌケレバ二讀會ヲ開クニ決シマス

○小坂善之助君(百五十二番) 讀會ヲ省略致サレマシテ、直チニ二讀會ヲ開カレンコトヲ希望致シマス

(贊成々々ト呼フ者アリ)

○副議長(島田三郎君) 御異議ガゴザイマセヌケレバ、小坂君ノ動議ノ通直チニ二讀會ヲ開キマス、全部ヲ議題ト致シマス

銀行合併法案(政府提出)

(一)異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 小坂君ハ直チニ確定トスルト云フ動議デスカ

○小坂善之助君(百五十二番) サウデス

(一)異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 御異議ナケレバ確定議ト致シマス

銀行合併法案(政府提出)

(一)異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 御異議ガナイト認メテ委員會ノ修正ノ通確定ト致シマス、是ヨリ日程ノ第六、移民保護法案第一讀會ノ續ヲ開キマス

工藤行幹君(百十番) 移民保護法案特別委員會ノ經過ト結果ヲ御報道致シマス、此特別委員會ハ三月二日ヨリ二回開會致シマシタノデゴザイマス、然ルニ此法案ニ至ッテハ、至ッテ穩デ、何ニモソシクニ議論等モゴザイマセズ、聊カ唯修正ヲ加ヘババカリデ、全會一致ヲ以テ可決致シタノデゴザイマスカラシテ、其修正ト云フノモ、極些々タル事デゴザイマス、此第十四條ニ、周旋料ノ外ハ何モ移民カラ取ルコトノ出來ナイト云フコトノ趣意ヲ以テ、原案ハ成立ッテ居リマシタノデゴザイマスガ、此移民ハ外國ヘ往ッテ、或ハ貯金杯ヲ自國ヘ送ルナドノコトニ就キマシテハ、手數料ト云フモノハ多少

第二讀會

銀行合併法案(政府提出)

(一)異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 御發議ガナケレバ、第二讀會ヲ開クヤ否ヤノ決議ヲ採リマス

(一)異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 御發議ガナケレバ、第二讀會ヲ開クヤ否ヤノ決議ヲ採リマス

第六、移民保護法案(政府提出)

第一讀會ノ續(特別委員 長報告)

(一)異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 御發議ガナケレバ、第二讀會ヲ開クヤ否ヤノ決議ヲ採リマス

(一)異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 御發議ガナケレバ、第二讀會ヲ開クヤ否ヤノ決議ヲ採リマス

ソレニ拂ッテ遣ラナケレバナラヌコトモアルダラウト思ヒマス、故ニ此手數料ト云フコトヲ入レタノデゴザイマス、其手數料ヲ入レルニ就イテハ、又漫ニ手數料ナドノ名ヲ以テ此移民カラ周旋人杯ハ取りマスコトデハ、移民ハ難儀致シマスカラ、許可ヲ受ケタル書面ニ依リ、契約書ニ豫メ書イテ居ッテ、其書イタダケノ手數料ヲ受取ルガ宜シイト云フコトニ改メタノデアリマス、又外二十八條ノ第二項ヲ削除シタノデゴザイマス、是ハ此法文ニ書イテアリマスル通、移民取扱人ハ向ヘ往ッテカラ、移民ノ疾病事故等ニ罹ルトキニ取扱人ノ義務ヲ盡サヌトキニハ、已ムヲ得ズ政府ハソレヲ相當ノ取扱ヲシテ日本ニ還サナケレバナラヌ、ソレガタメニ要スル所ノ費用ハ一時行政廳デ取計ッテ置イテ、其金ヲ他日周旋人カラ取ラウト云フ場合ニ、周旋人ガ或ハ之ニ故障ヲ唱ヘシテ、若シ其裁判所ニテモ訴ヘルト云フコトニナラバ、行政廳ハ或ハ自分デ訴ヘラレルコトヲ憂ヘテ、移民ノ取扱ニ、移民ヲ保護シテ自國ニ還スコトニ就イテ、或ハ手ヲ引クヤウナコトノ憂ハアリハシナイカ知ラヌ故ニ、(一)之ヲ取扱ッテシマッテヤッタトキニハ、此出訴スル保證金ノ處分ニ對シテハ出訴スルコトヲ得ズト云フコトヲ極メテ置キタイト云フ政府ノ意向デゴザイマシタケレドモ、凡ソ今日ノ世ノ中ニナッテ、此利益上或ハ金錢上ノ事ニ就イテ、官デヤッタコトヲドナ事ガアッテモ出訴スルコトガ出來ヌト云フコトヲ極メルノハ、餘リ人權ヲ束縛スル憂ガアル、又行政廳ナルモノ又領事トカ云フモノハ、後トカ裁判ニ負ケヤシナイカト云ッテ、ソレガタメニ日本ノ外國ニ往ッテ難儀シテ居ルモノヲ救ハヌト云フヤウナ意氣地ノナイ行政廳モアルマイ、又領事モアルマイ、故ニ此二項ト云フモノハ削除シテモ一向差支ガアルマイト云フコトデ、削除致シマシタ、而シテ此二箇ノ修正ニ就イテハ、政府委員モ同意ヲ表シタコトデゴザイマス、此他ハ殘ラズ原案ノ通デ、前申シタ通滿場一致ヲ以テ決議爲シタ事デゴザイマス、諸君ニシテモ幸ニ餘リ御不審ノナイコトデアリマスルナラバ、願ハクハ讀會ヲ省略シテ早ク決議アラントコトヲ希望スルノデゴザイマス

○副議長(島田三郎君) 御發議ガナケレバ、第二讀會ヲ開クヤ否ヤノ決議ヲ採リマス

(一)異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ

○佐藤忠望君(二百二十五番) 一寸私ハ政府委員ニ質問シタイ、此理由書ニ依ッテ見ル、無條約國ニ對シマシテハ此移民ヲ許サヌト云フ御旨意ノ如ク見エマセヌガ、是ハ即チ……行政廳ノ許可ヲ受ケタ後デナケレバ渡航スルコトガ出來ヌト云フ箇條ガアルタメニ、彼ノ無條約國ニ渡航セントスルモノハ第二條ニ據リマシテ差支ナイト云フ御見込デ、別ニ明文ヲ掲ゲラレナイノデアルカ、將タ無條約國ト雖モ政府ニ於テハ差支ナイト云フ御見込ヨリ斯ウナッテ來タノデアルカ、此點ニ就イテ承リタイ

(政府委員外務次官原敬君演壇ニ登ル)

○政府委員(原敬君) 唯今ノ御質問ハ少シ要領ヲ得兼ネマシタガ、何處ニ對シテノ御質問デゴザイマスガ、尙ホ御尋シマス、此理由書ニ無條約國ニ渡航

○佐藤忠望君(二百二十五番) 尙ホ御尋シマス、此理由書ニ無條約國ニ渡航

○佐藤忠望君(二百二十五番) 尙ホ御尋シマス、此理由書ニ無條約國ニ渡航

シ、忍ビサルノ困難ニ陥リタル者アリト云フコトガゴザイマス、是カラ考ヘマ  
スレバ、即チ此無條約國ニ對シテ移民ヲスルト云フ、即チ渡航ヲスルト云フ  
モノハ禁ゼラル、如クニ見エマス、サウシテ此本文ニ於テ別ニ無條約國ニ對  
シテ渡航スルコトガ出來ヌト云フコトノ明文ガ書イテゴザイマス、是ハ  
第二條ノ處ノ移民ハ行政廳ノ許可ヲ受クルニアラザレバ外國ニ渡航スルコト  
ヲ得ズト云フ條ガアリマス、明文ニ禁ズルト云フコトハ書イテナクモ、此  
無條約國ニ對シテ渡航スル者ノ如キハ許サヌト云フ御旨意カラ出テアルモノ  
デアアルカ、將タ無條約國デア、テモ差支ナシト御認メニナツタモノデアアルカ、  
其點ニ於テ御答辯ヲ願ヒマス

○吉本榮吉君(八十二番) 議長、議長、二讀會ヲ省略セラレテ——是ハ唯ノ  
質問デアアルカラ、二讀會ヲ開イテ……  
○副議長(島田三郎君) 暫ク御待チナサイ、マダ二讀會ヲ開クト云フ宣告ハ  
致シマセヌ、唯異議ナシト云フコトニ從ツテ——他ノ發言中デアアルカラ、不  
規則ノ發言ハ御止メ下サイ

(政府委員外務次官原敬君演壇ニ登ル)  
○政府委員(原敬君) 今ノ御質問ハ能ク分リマシタ、ソレハ無條約國デアア  
テモ、條約國デアアテモ、不適當ト見タトキハ許シマセヌ、適當ト見レバ無  
條約國デアモ許ス積デゴザイマス、ソレ故ニソレハ即チ許可ト云フコトニ包含  
シテ居ルモノト御了解ヲ願ヒマス  
○副議長(島田三郎君) 二讀會ヲ開クニ御異議ナシト認メマスカラ、是ヨリ  
二讀會ヲ開キマス

移民保護法案(政府提出)

(一) 異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ

○小柳卯三郎君(二百七十一番) 讀會ヲ省略シテ、直チニ確定セラレンコト  
ヲ……

○副議長(島田三郎君) 讀會省略ニ御異議ガナイト認メマスカラ、委員ノ修  
正通確定致シマシタ

(二) 異議ナシ異議ナシノ聲起ル

○副議長(島田三郎君) 是ヨリ日程ノ第七、静岡縣下郡廢置法律案ノ第一讀  
會ノ續ヲ開キマス、——江原素六君

第七 静岡縣郡廢置法律案(政府提出)

(江原素六君演壇ニ登ル)

○江原素六君(二百九十五番) 静岡縣郡廢置法律案ノ委員會ノ結果ヲ御報道  
致シマスガ、此修正案ハ諸君ノ御手許ニ回ッテ居リマスガ、少シク委員會ノ  
結果ニ就キマシテ其脱漏ガゴザイマシタカラ挿入ヲ願ヒマス、報告書ノ本文  
ニ右本案ニ於テ静岡縣下郡廢置法律案ハ第三項ノ「濱松郡」ヲ「濱名郡」ト改  
メ、其下ノ十四文字ガ這入ルノデゴザイマス、第五項ノ「安部郡」ヲ「有安郡」  
ト改ムル外、總テ原案ノ通ト、斯ウ云フヤウニ挿入ヲ願ヒマス、「有渡郡」ト  
云フノト「安部郡」ト云フノ頭字ヲ一字ツツ取ツテ、即チ名ニスルト云フ趣意  
デゴザイマス、此案ニ就キマシテハ少數者ノ意見モゴザイマスルシ、又寺田

君カラ一部ノ修正案モ出テ居ルノデアリマスカラ、私ガ委員長トシテ御報道  
スルコトハ是ダケデゴザイマスガ、此處ニ參リマシタ序ニ、少シ約束テ如何  
デゴザイマスカ知レマセヌガ、寺田ガ私ニ代ツテ其修正ノ事ヲ諸君ニ發言シ  
テ呉レト云フコトデゴザイマスカラ、其事ヲ序ニ申上ゲルノデアリマスガ、  
如何デゴザイマスカ

○副議長(島田三郎君) 修正ガゴザイマスカラ、二讀會ノ場合ニ……  
○江原素六君(二百九十五番) ソレデハ、二讀會ヲ開クマデ待ツテ居リマス  
○副議長(島田三郎君) 少數者ノ意見ガ出テ居リマスガ、御報道ニナリマス  
レバ唯今——寺田君

(寺田彦太郎君演壇ニ登ル)  
○寺田彦太郎君(百七十八番) 私ハ静岡縣郡分合ノ唯今委員長ノ御報告ニナ  
リマシタ、此内引佐郡ノ中ヨリ舊鹿玉郡ヲ取除ケマシテ、サウシテ彼ノ新  
濱名郡ニ編入致シマシタ所ガ四項ト心得マス、其少數ノ意見ヲ申上ゲマスル、  
此引佐郡デ——此鹿玉郡ヲ組込ミマシタノハ地形ヲ異ニシテ居リマスガ、引  
佐郡ハ大キニ小郡デアリマシテ、一郡ヲ保ツニ資力足リマセヌ故ニ、鹿玉  
郡ヲ組込マレマシタト申スコトデ、其節ヨリ苦情ハアリマシタノデアリマス  
スガ採用ニ爲リマセヌ、今度此郡分合ニ就キマシテ引佐郡ノ方ハ西濱名村、  
東濱名村ト云フ二箇村ヲ編入致シマス、此二箇村ノ人口一万二千モアリマ  
ス、左様致シテ鹿玉郡ハ極小郡デアリマシテ、一郡ヲ漸々四千ノ郡デアリマ  
イマス、今度是ヲ引拔キマシテモ、引佐郡ノ方ニハ從前ニ較ベルト人口八千モ  
殖エマスノデアリマス、左様ニ致シテ見マスカラ、引佐郡ノ方ニハ迷感ノ  
事モアリマセヌ譯デス、左様致シマシテ其鹿玉郡ハ如何ト申シマスルト、全ク  
地形人情同シカラザルコトハ實ニ判然シテ居リマシテ、唯今少數ノ意見ヲ  
申上ゲマスルト、必ズ諸君ノ御分リト存シマスル故ニ、暫ク御清聴ヲ煩シマ  
ス、ソレハ如何ト申シマスルニ、豫テ諸君御承知デゴザイマセヌ有名ナ三  
方ヶ原ノ古戰場デゴザイマス、此三方ヶ原ハ南ノ方ハ濱松ノ古城跡カラ起リ  
マシテ、其北ニ四五里往キマシテ舊刑部ノ城跡ガアリマス、ソレマデノ間ガ三  
方ヶ原デアリマス、刑部ノ土地カラハ山岳デアリマシテ、彼處デ南北ヲ  
三方ヶ原デアリマシテ、地形デアリマシテ、其三方ヶ原ノ東西ニ里半乃至三  
里ノ處デアリマス、ソコデアリマシテ、濱名湖水ノ沿岸ニ殘ツテ居リマス、ソレカラ  
三方ヶ原ノ西デアリマシテ、濱名湖水ノ沿岸ニ殘ツテ居リマス、ソレカラ  
鹿玉郡ハ其原ノ東デアリマシテ、原東ト稱ヘマス、是ハ濱名郡ノ四村落ニ  
同ニ爲ツテ居リマシテ、殊ニ此方ハ山嶽モアリマセヌ、一目十里ノ曠地ノ中  
ニ介立シテ居リマス、村境モ唯作道一ツヲ以テ境ニシテ接シテ居リマス、又  
其上ニ區別ガ判然分ツテ居リマスト云フノハ、水切リテゴザイマス、原ヨ  
リ西ノ水ハ引佐郡村落ニ落チマシテ、ソレガ濱名湖ノ湖水ニ入りマシタ、原カ  
ラ東ノ鹿玉郡四村落ハ、三方ヶ原ノ東端ノ水ガ東ニ落チマシテ天龍川ニ入り  
マス、全ク水切リヲ殊ニ致シマス、此水切リ殊ニシマシタノハ、概ネ日本ノ  
國境ニ用ヒマシタコトハ申スマデモナク御案内デアリマス、右デアリマ  
スカラ全ク國ヲ異ニシテ居ルト言ツテモ宜シイ形勢デアリマス、デゴザイ  
マスルデ、右様ノ關聯致シマシタ諸般ノモノガ皆異ツテ居リマス、ソレヲ申  
上ゲマスデゴザイマス、引佐郡ハ合併シテ居リナガラ、鹿玉郡ハ警察ハ濱名  
郡ノ警察ニ屬シマス、登記モ全ク引佐郡トハ別ニ爲ツテ居リマス、又田畑ニ

第二讀會

(一) 異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ

○小柳卯三郎君(二百七十一番) 讀會ヲ省略シテ、直チニ確定セラレンコト  
ヲ……

○副議長(島田三郎君) 讀會省略ニ御異議ガナイト認メマスカラ、委員ノ修  
正通確定致シマシタ

(二) 異議ナシ異議ナシノ聲起ル

○副議長(島田三郎君) 是ヨリ日程ノ第七、静岡縣下郡廢置法律案ノ第一讀  
會ノ續ヲ開キマス、——江原素六君

第七 静岡縣郡廢置法律案(政府提出)

(江原素六君演壇ニ登ル)

○江原素六君(二百九十五番) 静岡縣郡廢置法律案ノ委員會ノ結果ヲ御報道  
致シマスガ、此修正案ハ諸君ノ御手許ニ回ッテ居リマスガ、少シク委員會ノ  
結果ニ就キマシテ其脱漏ガゴザイマシタカラ挿入ヲ願ヒマス、報告書ノ本文  
ニ右本案ニ於テ静岡縣下郡廢置法律案ハ第三項ノ「濱松郡」ヲ「濱名郡」ト改  
メ、其下ノ十四文字ガ這入ルノデゴザイマス、第五項ノ「安部郡」ヲ「有安郡」  
ト改ムル外、總テ原案ノ通ト、斯ウ云フヤウニ挿入ヲ願ヒマス、「有渡郡」ト  
云フノト「安部郡」ト云フノ頭字ヲ一字ツツ取ツテ、即チ名ニスルト云フ趣意  
デゴザイマス、此案ニ就キマシテハ少數者ノ意見モゴザイマスルシ、又寺田





通ニ致シマス

〔江原素六君演壇ニ登ル〕

○江原素六君(二百九十五番) 諸君、此静岡縣ノ郡廢置分合ノ中ニ寺田老人カラ修正ノ案ガ出テ居リマスルデゴザイマス、私ニ代ッテ辯明シロト云フ命令デゴザイマスカラ、長者ノ言フコトヲ開イテ一言辯シマスガ、極其ヤサシイ問題デゴザイマス、諸君、御存ジノ通天龍ト云フ川ガゴザイマシテ、其川ノ西ノ方ニ掛塚村ト云フ所ガゴザイマスルノデス、是ヨリ後河身改良ニ爲リマスレバ其掛塚村ガ川ノ東ニ爲ルノデゴザイマス、サウシマスルト濱松ニ屬シテ居レバ何事ニモ川ヲ越サナケレバナリマセヌノデ、道程モ近シ、元ガ磐田郡ニ屬シテ居ッテ掛塚村デゴザイマスカラ、此度此一村ダケヲ河身改良成工ノ後ヲ見込ミマシテ、陸地ヲ續イテ居ル磐田郡ヘ屬シタ方ガ便利デゴザイマシテ、人民殘ラズノ希望テ何處ニモ苦情ハゴザイマセヌノデゴザイマスカラ、此一村ヲ濱松ニ屬スルノヲ割イテ磐田郡ヘ屬スルト云フ、簡單ナル修正案ガゴザイマスカラ、ドウカ御贊成アラシコトヲ希望シマス

〔贊成々々ト呼フ者アリ〕

○副議長(島田三郎君) 議案ハ誠ニ簡單デゴザイマスルガ、修正ガ三種ニ爲ッテ居リマスルノデ、餘程細カニ致シマセヌト、各々意見ガ達シ難イト思ヒマスデ、先刻ノ宣告ニ少シ落シマシタノハ議題ヲ分ケルコトヲ明言致シマセヌノデ、議題ヲ分ケマシテ決ヲ採リマスル前ニ議題ヲ分ケテ議ニ付シマスル、初ノ静岡縣遠江國云々ト云フ所カラアケマシテ三行目ノ濱松郡ヲ置クトアル、此修正ニ爲ッテ濱名郡ト爲ッテ居リマス、ソコマデヲ一ノ議題ト爲シマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○副議長(島田三郎君) 唯今寺田君ノ修正モ出テ居リマスカラ、朗讀ヲ一々致シマシテ、其上デ決議ヲ採リマス

〔町田書記官朗讀〕

静岡縣遠江國磐田郡及山名郡ヲ廢シ其ノ區域ノ豐田郡ヲ廢シ其ノ區域ノ一部(中泉町、梅原村、天龍村、長野村、袖浦村、十束村、井通村、池田村、富岡村、岩田村、廣瀬村、向笠村、大藤村、今井村、三川村、敷地村、一俣町、野部村、光明村、龍川村、山香村、佐久間村、蒲川村、熊村、上阿多古村、下阿多古村)ト長上郡ニ屬セシ區域ノ一部掛塚村トヲ以テ磐田郡ヲ置ク

静岡縣遠江國濱名郡ヲ廢シ其ノ區域ト長上郡ヲ廢シ其ノ區域ノ一部(笠井町、有玉村、美島村、天王村、市野村、飯田村、河和村、五島村、小野田村、中郡村、和田村、蒲村、吉川村、平貴村)ト敷知郡ヲ廢シ其ノ區域ノ一部(濱松町、曳馬村、三方原村、天神町村、白脇村、淺場村、新津村、篠原村、舞阪町、新居町、吉津村、新所村、知波田村、入出村、和地村、吉野村、北庄内村、南庄内村、村櫛村、雄踏村、神久呂村、入野村、伊佐見村、富塚村)ト豐田郡ニ屬セシ區域ノ一部(赤佐村、中瀬村、龍池村、豐西村、中ノ町村)トヲ以テ濱名郡ヲ置ク

○副議長(島田三郎君) 尙御注意ノタメニ申シマスガ、寺田君ノ唯今ノ修正ハ規則通りノ贊成ガアツテ提出ニナリマシタ、是ハ議題ト爲ッテ居リマスガ、少數者ノ意見ト云フモノハ五名ニナッテ居リマスルガ、マダ議場デ贊成ガゴザイマセヌケレバ、是ハ成立チマセヌ

〔贊成々々ト呼フ者アリ〕

○副議長(島田三郎君) 定規ノ贊成ガゴザイマシテ、議題ト爲リマシタ  
○田中島雄君(百二十八番) 少數者ノ意見ニ就イテ意見ガアリマス、宜シウゴザイマスカ  
○副議長(島田三郎君) 宜シウゴザイマス

〔田中島雄君演壇ニ登ル〕

○田中島雄君(百二十八番) 諸君、少シク風邪ノタメニ音聲ガ立チマセヌデ、御聽キ惡イデゴザンセウケレドモ、暫クドウカ御靜聽ヲ請ヒマス、茲ニ此事ニ就キマシテ、諸君、第一ニ御注意ヲ請置キタイ事ガアリマス、此郡ノ分合等ニ就キマシテハ、先頃モ或ル縣杯ハ黨派上カラシテ大ニ關係ヲ及スト云フコトガアリマス、或ハ少數者ノ意見ニ就イテハ、或ル派ノ諸君ガツレニ御贊成デアリ、私共ガ原案ニ同意デアアルハ、黨派上カラシテ斯ウ云フコトガアリマシナイカト云フ御懸念ガアラウト存シマスガ、是ハ決シテサウデナイ、其證據ト云フモノハ、現ニ此事ニ就イテ引佐郡ノ一部ガ減リマス、何分ニモ後トニ殘ル處ガ堪ヘナイト云フノデ、殘ル部落ガ協議シテ、私共ト主義ヲ異ニシテ居ル所ノ黨派ノ有力ナル人ガ先頃參ッタノデアアル、是ダケハ黨派心ハナイト云フコトヲ一應御記憶ヲ請ヒタイ、就キマシテハ唯今寺田君カラシテ續續御述ニナリマシタ要點ハ、地形ノ事、或ハ水勢ノ事、警察ノ事、陰陽共ニドウモ引佐郡役所ノ下ニ在ッテハ宜シクナイト云フ陳述ガアリマスガ、私共ノ調査スル所デハ、何程カ商法上等ニハ不都合デアアラウト思ヒマス、決シテサウ云フ關係ハナイ、第一番ニ私共ガ此引佐郡ノ一部ヲ割イテ濱松郡ニ足スニ不同意ヲ申スハ、引佐郡ト申スハ静岡縣ニ於キマシテモ從前最モ小サイ郡デアアル、逆モ從前ノ區域デハ此改正ニ爲ッテ以來ハ、一郡デ郡ノ行政ト云フモノハ出來ナイノデ、併シ地形ヨリシテ濱名郡ノ一部、即チ今度濱松郡ノ一部ヲ凡ソ八千戸バカリアル所ヲ足シマシテ、ソレデ漸ク一郡ノ力ガアラウヤニモ考ヘル、私共ガ主トシテ松島君ノ少數者ニ御同意ガ出來ナイノハ、引佐郡ガ小サクナリ過ギルト云フ點ダケデアアリマス、地形ヲ異ニシテ寺田君ノ御意見ノ點ニ就イテ一々愚見ヲ述ベテ置キマス、地形ヲ異ニシテ居ル、其地形ヲ異ニシテ居ル要點ハ何デアアルカト云フニ、三方ヶ原ト云フ原野ガアツテ、是ニハ人家モナシ田園モナシ、マルデ山ノ如キモノガ中間ニ横ッテ居ッテ甚ダ不都合デアアル、斯ウ云フ御演說デアアリマス、御承知ノ通三方ヶ原、或ハ日本デ以テ桔梗ヶ原トカ何トカ云フヤウナ原ト云フモノガ幾ラモアリマス、其内デモ三方ヶ原ハ小サイ、又山ノ形ヲ成シテ居ルデハナイ、平坦ノ道路ヲ成シテ居ッテ、人力モ通フ、ソレデ人情ヲ異ニシテ居ル、如何ナル譯デア人情ヲ異ニシテ居ルハ古ク郡制ヲ施カレテ二十年一郡ノ下ニ居ルノミナラズ、舊幕ノ時ヨリシテ近藤某ノ支配ヲ受ケテ、引佐郡ノ管轄ヲ受ケテ、同ジ領分デアアツタ、ソレヨリ今日マデ一苦情ノ起ッタ事モナイ、何モ起ッタ事ハナイ、唯此商法上ノ關係ヨリ濱松ニ附ク方ガ宜カラウト云フ觀念ト見エマカス、凡ソ商法上ノ事ト云フモノハ、郡役所ガ同ジ所轄デアラウガ、所轄デナカラウガ、ソレニ於テ關係ヨリ商法家ガ彼是云フ程ノ事デアリナイト私共ハ思ヒマス、左様論シマシテ鹿玉村役場ノ在ル所カラシテ、引佐郡ノ郡役所ト、濱松郡役所トノ距離ハドウダト云フト、却テ原案ニ在ル所ノ郡役所ヘ村役場カラ三里半シカアリマセヌ、濱松ノ方ヘハ四里アリマス、里程ガ即チ濱松ニ參

ルニハ遠クナル、唯商法上ノ都合ニ少シク便利ガアルカト云フ丈デ、地形ト云ヒ、人情ト云ヒ、是等ヲ以テ見ルト決シテ違ハナイ、ソレカラ又警察、登記ノ事ニ就イテ、總テ濱松ノ方ニ屬シテ居テ、引佐トハ縁故ガナイト云フノデアリマスガ、其事ニ就イテ私ガ調査スル所ニ據ルト、目下濱松郡下ニアル所ノ東西庄内村、是ハ凡ソ戸數千以上アツテ、鹿玉村ヨリ大キイ區域デアアルガ、却テ濱松郡ノ下ニ居テ、引佐ノ方ガ都合ガ宜イカラ、引佐ノ警察、登記ヲ受ケテ居ル、寺田君ハ此東西庄内ニ引佐ノ方ニ附ケテ、ソレデ西濱名モ附ケテ、サウシテ一部ヲ濱松ノ方ニ取リタイト云フ御考ガアツタヤウデスガ、東西庄内ガ割合ニ少イ、デ、引佐ノ方デモ一緒ニ爲ルノガイヤダ、東西庄内モ一緒ニ爲ルノガイヤデアツタカ、現ニ濱松ノ所屬ニ爲ツテ居ル、今ノ理由カラ云フト警察ト登記ト不都合ト云フノハ、是ハ所轄ノ違フト云フコトハ隨分澤山所々ニ在ル事デゴザイマス、デ、或ハ其陰陽異ツテ、總テ產物モ異ナルト云フガ、是ハ前回申上ゲマシタ、唯商法上ノ事ト私ハ考ヘル、ソレデ殊ニ此靜岡ニ於キマシテ、郡分合法案ノ事ハ如何ナル調査ヲ縣廳デセラレタト云フト、二十四年アタリニ於キマシテ、粗、斯ウ云フ區域ニ致サウト云フトハ、常置委員杯ニハ表面ハ諮リマセヌケレドモ、縣廳ニ出タ時分ニハ相談ガアツテ、一々法案ノ出タ上ハ、斯ノ如キ區域ニ爲ルト云フトハ皆知ツテ居ル、今マデ更ニ此事ニ就イテ苦情モナカッタノデゴザイマスカラ、私ノ信ズル所ヲ以テ見マスレバ、法案ニ在ル所ヲ——却テ片々ノ故障ノアルノヲ、ソレヲ顧ミズシテ此議會ノ力ヲ以テ割ケルト云フノハ甚ダ穩當ヲ缺クト思ヘマスカラ、是非トモ鹿玉村ヲ割イテ濱松ニヤルト云フノハ、諸君ニ於テ御反對アツテ、原案ノ通御贊成アラシコトヲ希望致シマス

○丸尾文六君(二百四十六番) 少數者ノ意見ノ事ヲ述ベマス

○副議長(島田二郎君) 丸尾文六君

(丸尾文六君演壇ニ登ル)

○丸尾文六君(二百四十六番) 諸君、拙者ハ少數者ノ意見ヲ贊成スル者デアリマス、唯今田中君ガ色々御述ニナリマシタガ、ソレヨリハ先程寺田氏ノ述べタ如ク、實ハ寺田氏ハ彼ノ鄰區デモアリ、事情ヲ能ク知ツテ居リマスカラ、能ク諸君モ御聽取ニナツタデマアリマセウガ、彼ノ引佐郡ト云フモノハ、田中氏ノ言フ通り小郡デハアリマスルガ、是ハ明治二十四年ノ郡改正ノ時ニ矢張此事モアリマシテ、其節ハ矢張少數ト云フコトデアリマシテ、引佐ニ附ケダ困難ダト云フコトデアリマシタガ、其後西濱名村ト云フモノヲ引佐ニ附ケマシテ、左様致セバ決シテ少數ニハナラヌ、鹿玉郡ヲ濱松郡ニ附ケテモ、矢張從前ヨリ少シ多クナル位デ、二十四年ノ時ニ其判斷ガ附イテ、最早大抵話ガ調ツタ所デアリマシタガ、彼ノ議會解散ノタメニ遂ニ話モ附ケズニ其儘ニナツテ居リマシタガ、此度矢張内務省ニ於テ此度原案ヲ出シタ所デア、又前ノ話ノ調ツタ西ノ方ハ附ケテ、尙ホ東ヲモ附ケテ出シマシタカラ、彼ノ鹿玉郡ノ一村ガ大變ニ困難ノ旨ヲ持ツテ參ツタ譯デアリマシテ、第一郡ト申スモノノ一村ノコトデアリマスカラ、是ハ先程寺田君ノ述べタ極坂ヲ——山ヲ隔ツテノコトデアリマスカラ、萬端濱松郡ニシタ方ガ便利宜イ、一村ノ治ルコトデ、又先程政府委員モ此方ガ宜シト云フコトデアリマシタガ、全體政府ハ二十四年ノ時ノ話トハ——最早其時ハモウ鹿玉郡ハ東ニ附イテモ宜イヤウナコトニナツタノデスガ、是ガサウナラヌ、ト云フノハ議會解散ノ結果デサウナリ

マシタ、是ハ唯今田中君ガ諄々御話デゴザイマシタガ、是ハ矢張田中君ハ伊豆ノ人デアリマシテ、矢張寺田君ガ鄰區デモアリ、餘程委シイコトデアリマスカラ、田中君ノ説ハ私ハ不贊成デ、寺田君ノ説ニ御贊成アラシコトヲ希望致シマス

○副議長(島田二郎君) 議ガ盡キタト考ヘマスカラ、決議ヲ採リマス、入込ンデ居リマスカラ一應摘ンデ申シマスル、寺田彦太郎君ノ修正ガ第一、次ニ少數者ノ意見ガ第二、ソレヨリ委員會ノ修正、ソレヨリ原案ト云フ順ニ取リマス、寺田彦太郎君ノ修正ハ、書記官ガ朗讀ニナリマシタノデ、繰返ス必要ガゴザイマセヌ、彼ヲ寺田君ノ修正ト御承知下サイ、少數者ノ意見ハ御手許ニ同ツテ居リマス、委員會モ同斷デアリマス、改メテ讀ミマセヌデ、唯今ノ區別ニ依ツテ決ヲ採リマス、第一ニ寺田彦太郎君ノ修正ニ同意ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○副議長(島田二郎君) 多數ト考ヘマス、寺田君ノ修正ニ決シマシタ、次ニ本案第四項カラ終リマデヲ議題ト致シマス

○田中島雄君(百二十八番) 少數者ノ意見ヲ御採リニナラヌカ

○副議長(島田二郎君) 少數者ノ意見ハ採ル折ハナイト思ヒマス、寺田君ノハ唯今宣告致シマシタ通……

○田中島雄君(百二十八番) ソレハ違フ、前ノ報告ニ寺田君ノ修正動議ヲ採リ、其次ニ少數者ノ意見ヲ採リ、其次ニ委員ノ報告ヲ採ルト云フコトデ……

○副議長(島田二郎君) 行レマセヌ、動議ノ順ヲ申シタノデ

○田中島雄君(百二十八番) 寺田君ノ意見ト少數者ノ意見ハ違フ

○副議長(島田二郎君) 寺田君ノ修正ト、少數者ノ意見ト、雙方ニ寺田君ノ名前ガ載ツテ居リマスノデ困難致シマシタ、尙ホソレデヤ、發議者ニ問合セマシテ宜ク……

○寺田彦太郎君(百七十八番) 私ノハ其少數ノ處ハワレトハ場所ガ違ヒマス

○丸尾文六君(二百四十六番) 前ニ議長ノ報告通、前ノダケハ是デ宜シイカト問フタラバ、ソレハ異議ナシ、ソレカラ議長ハ即チ今諮ツタノデ、多數ニ爲ツテ宣告シタノデ、サウ云フ譯ハナイ

(「少數者ノ意見ヲ採ラナケレバナリマセヌ」ト呼フ者アリ)

○副議長(島田二郎君) 文章ヲ書記官ニ讀マセテアル、サウシテ決シタノデアリマス

(此時發言ヲ求ムル者多シ)

○田中島雄君(百二十八番) 決シテサウデナイ、若シサウナレバ異議ヲ申立テマス

○副議長(島田二郎君) 此ニ文章ガアリマスガ、唯今ノ宣告ハ決シテ誤ハナイト思ヒマス、一度繰返ス必要ハナイト思ヒマス

○田中島雄君(百二十八番) 先ツ寺田君ノ説ヲ採ツテ、第二ニ少數者ノ意見ヲ採リ、其次ニ委員長ノ報告ヲ採ルト云フ宣告デアツタニ違ヒナイ

○副議長(島田二郎君) 御著席下サイ、ソレハ順ヲ申シタノデ、是ガ行レナケレバ是、ガ行レナケレバ是レト云フ、順席ヲ申シタノデアリマス

○田中島雄君(百二十八番) 修正ガ幾ツモアリマシテ、其修正ヲ別々ニ採ルト云フ宣告ヲシテ置キナガラ、一ツニ採ルト云フノハ、ドウシテモ私共ニ服從

ハ出來マセヌ  
○副議長(島田三郎君) ツレハ御考ガ間違ッテ居リマス、寺田君ノ意見デ、案ハ仕舞マデ出來テ居ルノデス  
〔議長ガ間違ッテ居ル〕ト呼フ者アリ「決ヲ採リ直シテ願ヒマス」ト呼フ者アリ

〔此時發言ヲ求ムル者多ク議場騒然〕

○星亨君(八番) ドチラガ間違ッテ居ルノカ知レマセヌガ、今ノ決ハ眞ノ意志ヲ表明シタト云フ譯ニハ往キマセヌカラ、議長ニ於テ明ニ宣告ヲシテ、相當ノ採決アルヤウニ願ヒマス

○副議長(島田三郎君) 既ニ原案ヲ朗讀シマシタノデ、其朗讀シマシタモノガ寺田君ノ案ト言ヒマシタカラ、ツレデ間違フ譯ハアリマセヌ、規則ニ間違ッタコトノナイ以上ハ、議長ノ宣告通斷行致シマス、規則ニ間違ッテ居ルト云フナラバ、私ガ其議論ヲ引受ケマセウガ、起立ノ時ニ間違ッタト云フナラバ、議長ハ引受ケマセヌ

〔間違ナイ〕議事ヲ進行スベシ「共通」ト呼フ者アリ

○田中島雄君(百二十八番) ドウシテモ、議長ガ間違ッテ居ル  
○副議長(島田三郎君) 起立ヲ間違ッタト云フ明言ハ、議場デハ許シマセヌ

〔ヒヤ〕「進ムベシ」ト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 前ノ宣告ノ通、唯今ノ議題ニ就イテ意見ノアル方ハ御述ヲ願ヒマス、其他ハ許シマセヌ

○星亨君(八番) 私ハ今ノ宣告ニ對シテ異議ヲ申立テマス、少數カ多數カラ御極メヲ願ヒマス

○副議長(島田三郎君) 數ノ間違ハ其時ニ起ル問題デ、唯今ニ至ッテカラ異議ノ申立ヲナシテモ、サウ云フ場合ニ採ッタ例ハアリマセヌ

○星亨君(八番) 異議ノ申立ノアル時ハ、採ラナケレバナラヌノデアル、先キニ田中君ノ異議ノ申立ヲ爲シテ居ル

○副議長(島田三郎君) ツレハ間違ッタ異議ノ申立デアルカラ、採リマセヌ

○星亨君(八番) 異議ノ申立ガアツテモ、決ヲ採ラヌト云フコトハナイ

○工藤行幹君(百十番) 異議ノ申立ハ、其採決シテ起立ノ宣告ガアツタ當時ニ起ラナケレバナラヌノデアル、然ルニ今ニ至ッテ異議ノ申立ヲ爲スト云フノハ何事ダ

○星亨君(八番) 既ニ其當時ニ於テ疑ヲ起シタノデアル、寺田君ノ説ニ向ッテハ議長ガ……

〔此時發言スル者多ク議場騒然聽取スルコト能ハス〕

○星亨君(八番) 既ニ議長ヨリ寺田君ニ質問ヲ起サレタ、其時ニ異議ノ申立ヲ爲シタノデアル

〔ヒヤ〕「ノウ」ト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 左様ナル時ノ異議ハ採リマセヌ

○副議長(島田三郎君) 次ノ項ヲ遣リマス「静岡縣下遠江國引佐郡」ト云フ所カラ仕舞ノ「此法律ハ明治二十九年四月一日ヨリ施行ス」ト云フマデヲ議題ト致シマス〔此時發言スル者多シ〕

○副議長(島田三郎君) 不規則ノ發議ヲ止メマス、唯今ノ宣告ノ通デス

〔議長ハ間違ッテ居ル〕ト呼フ者アリ「議長ガ分ラナイカラダ」ト呼フ者アリ「分ッテ居ル」ト呼フ者アリ

○松崎廉作君(二百六十七番) 餘リ騒ガシイ、皆疑ガアルヤウデスカラ、私ハ其地方ノ者デアリマスカラ、一應述べマシテ……

〔無用々々〕ト呼フ者アリ「モウ一遍採決」ト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 前ニ戻スコトハ出來マセヌ、別ニ御發議ガゴザイマセヌケレバ決ヲ採リマス

○星亨君(八番) 分リマセヌ

〔分ラナイ者ハ考ヘテ見ルベシ〕ト呼フ者アリ

○田中島雄君(百二十八番) 今日ノ議事ノ順序ガ違ッテ居ル、ドウシテ違ッテ居リマス

○副議長(島田三郎君) 田中君ノ發議ヲ止メマス

〔田中島雄君「斯ウ云フ順序ニ爲ッテ居ルノデアルツレヲ議長ガ……」ト呼フ〕

○中村克昌君(百七十一番) 兔ニ角疑問ダカラ、田中君ニ發言ヲ許シタラ宜カラウ

○副議長(島田三郎君) 疑問ハモウ極ッテ居ル

○中村克昌君(百七十一番) マダ極ッテ居ラナイ

○田中島雄君(百二十八番) ドウモ議長ガ誤ッテ居ラレルノデアルカラ、其事ヲ……

○副議長(島田三郎君) 誤ッテハ居リマセヌ、即チ委員會ノ意見ト、少數者ノ意見、ツレカラ寺田君ノ説ト、三ツアリマス、之ヲ順次ト分ケテ採リマスト宣告ヲシタノデス

○田中島雄君(百二十八番) 私共ハ速記録ノ調査ヲ請ヒマス、混雜シテ居ルカラ、分ケテ取ルト云フコトヲ議長ガ言ハレテ置キナガラ……議長ノ決議ノ採リ方ガ違ッテ居ル……

〔進行スベシ〕ト呼フ者アリ「議場騒然」

○副議長(島田三郎君) 議題ノ外ハ無用デゴザイマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 是ニハ少數者ノ意見ト、委員會ノ修正トニツゴザイマス、少數者ノ意見ト云フノハ、寺田君外井上君、森本君、野口君、松島君等ノ意見、是ハ「及鹿玉郡」ト云フコトヲ削除スルト云フコト、ツレカラ委員會ノ方ハ有安郡ヲ置クト云フ方、先ッ少數者ノ意見ヲ採リマス、是ガ成立チマセヌケレバ、委員ノ修正ヲ採リマス、前ノ宣告モサウ云フ譯デス、先ッ少數者ノ意見ニ就イテ可否ノ決ヲ採リマス、是ニ同意ノ諸君ハ起立ヲ願ヒマス

起立者

○副議長(島田三郎君) 多數

〔多數々々〕ト呼フ者アリ「少數々々」ト呼フ者アリ

○田中島雄君(百二十八番) 異議ノ申立ヲ爲シマス

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 閉鎖——至當ナル異議ノ申立ト思ヒマスカラ、是ヨリ點呼ヲ致シマス點呼致シマシテ、記名投票ヲ致シマス——念ノタメニ申シテ置キマスガ、贊成者ハ白票、反對者ハ青票

○町田書記官氏名ヲ點呼ス  
○副議長(島田三郎君) 投票ノ函ヲ開キマス  
〔町田書記官投票ノ數ヲ計算ス〕  
○副議長(島田三郎君) 投票ノ結果ヲ御報道致シマス  
總數百四十七  
可トスル者 六十八  
否トスル者 七十九

否ニ決シマス、唯今ノ少數者ノ意見ハ消滅致シマシタ、次ニ委員會ノ修正ニ就イテ決ヲ採リマス  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○副議長(島田三郎君) 別ニ御異議ガナケレバ委員會ノ修正ニ決シマス、是ヨリ三讀會ヲ開クヤ否ヤノ決議ヲ採リマス、三讀會ヲ開クニ御異議ガナケレバ三讀會ヲ開クニ決シマス  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○副議長(島田三郎君) 是ニ就イテ尙ホ議場ニ御問合ヲ致シマスガ、正シキ決議トハ心得マセヌガ、直ニ三讀會ヲ開カウト云フ發議モ議題ニナツテ居リマス、ソレニ就イテ決議ヲ採リマス  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○副議長(島田三郎君) ソレデハ直ニ三讀會ヲ開キマス  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

靜岡縣下郡廢置法律案(政府提出)

第三讀會

○副議長(島田三郎君) 別ニ御發議ガゴザイマセヌケレバ、二讀會ニ於テ修正致シタル通、三讀會ニ於テ確定致シマス  
○田中島雄君(百二十八番) 此場合ニ於キマシテ一言陳情致シテ置キマス、唯今ノ濱名郡ノ事ニ就イテ段々伺フテ見マシムト、或ハ速記録等ハ如何デゴザイマスカ知レマセヌガ、先ヅ唯今ノ所デハ私ハ議長ノ御宣告ヲ誤ツテ甚ダ不敬ナ事ヲ……

○副議長(島田三郎君) 餘リ修正ガ多ク成立ツテ居リマスノデ、議長ノ申方モ足リナカッタカト思ヒマス、御互ニ事柄ガ明瞭ニ爲リマシタ、ソレデハ次ノ日程ニ移リマス、岐阜縣下郡廢置及郡界變更法律案第一讀會ノ續  
第八 岐阜縣下郡廢置及郡界變更法律案(政府提出)  
〔江原素六君演壇ニ登ル〕

第八 岐阜縣下郡廢置及郡界變更法律案(政府提出)

第一讀會ノ續(特別委員)

○江原素六君(二百九十五番) 諸君、岐阜縣下郡廢置及郡界變更法律案デゴザイマスガ、委員會ニ於キマシテ修正シマシタ簡條ハ報告書ノ中ニ委シク書イテゴザイマシテ、村數ガ澤山ゴザイマシタ、之ヲ讀ミマストゴタ付キマシカスレバ、方縣郡ト云フ郡ガアツタノデ御覽ヲ願ヒマス、此修正ノ大略ヲ申サウシテカラニ其兩郡リト後ロノ方ノ村ニ合セテシマッタノガ、修正ノ重ナルモノデゴザイマシテ、其村數モ何モ委シク出テ居リマス、此修正案ハ委員會ニ於テ相應ニムツカシウゴザイマシテ、專ラ地方問題デゴザイマスカラ、岐阜縣選出ノ代議士殘ラズト、其他有志者杯ト打合セテ十分ニ協議ノ上、是

ナラ宜カラウト云フコトデ極ツタノデゴザイマスガ、併ナガラ今日ニ爲ツテ多少修正ガ出ルカモ知レマセヌガ、餘程念ヲ入レテ出來上ツタ修正案デゴザイマスカラ、此段御報告シマス  
○副議長(島田三郎君) 御發議ガゴザイマセヌケレバ二讀會ヲ開クヤ否ヤノ決ヲ採リマス  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○副議長(島田三郎君) 御異議ナイト認メテ二讀會ヲ開クニ決シマス  
○吉本榮吉君(八十二番) 直ニ二讀會ヲ……  
○副議長(島田三郎君) 御異議ガナケレバ直ニ二讀會ヲ開キマス  
〔贊成ト呼フ者アリ〕

○副議長(島田三郎君) 是ハ原案ト委員ノ修正ダケデゴザイマスカラ、全部ヲ議題ト致シマス、尙ホ場合ニ依リマシテハ修正案デモ出マスレバ、其場合ニ於テ決議ノ時ニ段落ヲ附ケマスカラ、唯今ノ全部ヲ議題ニ供シマス  
岐阜縣下郡廢置及郡界變更法律案(政府提出) 第二讀會

○井上利右衛門君(二百七十九番) 修正ノ意見ヲ……  
○副議長(島田三郎君) 宜シウゴザイマス  
〔井上利右衛門君演壇ニ登ル〕

第二讀會

○井上利右衛門君(二百七十九番) 諸君、岐阜縣下ノ郡ノ區域ニ就イテ聊カ變更ノ意見ヲ提出致シタイノデゴザイマス、デ、先キニ委員長ノ御報告モ、池田郡ヲ廢シ大野郡ヲ廢シ揖斐郡ヲ置クト云フコトハ、即チ原案ノ通デ、委員長ヨリモソレヲ是認スルノ報告ニ爲ツテ居リマスルデゴザイマス、此内ノ一部ノ十八箇村ト云フモノヲ割イテ本巢郡ニ附ケタイト云フ意見デゴザイマスルガ、是ハ豫テ御承知ノ通我岐阜縣ハ水害ノアル處デゴザイマシテ、治水ニハ餘程關係ノ深イ處デゴザイマスルガ、今本巢郡ハ附ケヤウト云フ十八箇村ト云フ場所デゴザイマシテ、其實況ト云フモノハ、別ニ本巢郡ノ方ヘ寄ッタ所ニアルノデゴザイマス、デ、此十七箇村ト云フモノガ、別ニ本巢郡ノ方ヘ寄ッタウ云フ次第デアツタ申シマス、治水ノタメニ堤防ノ護岸ノ工事或ハ新堤ヲ築クト云フヤウナ事ニ就キマシテモ、本郡ヨリハ多分ノ協力ヲ得テ、今日マデ堤防ノ修繕等ヲ致シテ居ルト云フヤウナ次第デゴザイマシテ、是ハ必ズ本巢郡ヘ附ケルコト云フコトニ致シテ貫フト、將來大ニ地方人民ノ都合ガ宜カラウト云フコトハ、我岐阜縣ノ者ハ内外共ニサウ云フ考ニナツテ居ルト云フコトハ認メテ居ルコトデゴザイマス、ソレカラ今十八箇村ト申シマシタ中ニ、一箇村ト云フモノハ是ハ本巢郡ノ方ヘ離レテ山ニ寄ッタ處デ、大野郡ヘハ甚不便ノ處ガ一箇村デゴザイマス、之ヲ合セテ十八箇村本巢郡ヘ合併ヲシタイト云フ考デゴザイマス、甚ダ今日ニ爲ツテ諸君ヲ煩スト云フコトハ申譯モナイ次第デゴザイマスルケレドモ、僻地ノコトデゴザイマシテ、漸ク内外ノ協議モ昨日整フタト云フヤウナ有様デゴザイマスカラ、今日ニ爲ツテ諸君ヲ煩ハスノ已ムヲ得ヌ場合ニ至ッタノデゴザイマスルガ、宜シク滿堂諸君ノ御贊成ヲ仰ギタウゴザイマス、斯ノ如クニ修正ヲシマスルト、本巢郡ト云フノ

村ガ是ニナル、或ハ揖斐郡ノ村ガ是ニナルト云フコトヲ申上ゲル管デ  
ゴザイマスルガ、時間ガ費ヘマスルシ、當ニ是ダケノ事ヲ申上ゲテ置キマ  
ルト、豫テ委員長ノ報告ニナツテ居リマスル通ニ、十八箇村ト云フモノガ本  
巢郡ヘ附クノ都合デゴザイマスルカラシテ、是ハ略シテ申上ゲヌデゴザイマ  
スルガ、宜シク御賛成ヲ希望致シマス

○副議長(島田三郎君) 唯今始テ提出ニ爲リマシタ  
○小室重弘君(八十八番) 私ハ木村君ノ修正ニ賛成スルモノデアリマス  
ラ、一寸申シテ置キマスガ、此今井上君ガ御提出ニ爲リマシタ修正案ハ、私  
共最モ修正案トシテ適當ノモノト思ヒマス、私共近縣ニ在リテ能ク其地方ヲ  
知ツテ居ル、且岐阜ノ選出代議士諸君モ皆此案ニハ同意シテ居ル、是非是ハ  
井上君ノ修正案ヲ賛成スルコトヲ滿場諸君ニモ希望スルノデゴザイマス

〔賛成々々ト呼フ者アリ〕  
○副議長(島田三郎君) 定規ノ賛成ガアルト認メマシテ、議題ト致シマス  
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕  
○副議長(島田三郎君) 尙ホ混雜ヲ防ギマスルタメニ、案ヲ整理致シマシテ、  
ツレヨリ決議ヲ採リマス

○吉本榮吉君(八十二番) 隨分間緩ルイヤウニ考ヘマスカラ申シテ置キマス  
ガ、修正案ニハ別ニ反對ガナイヤウデアリマスカラ、讀會ヲ省略シテ今ノ決  
議ヲ確定議ニセラレンコトヲ望ミマス  
○副議長(島田三郎君) 修正ノ文章ヲ併セテ見マスルト、何處ニ入ルベキト  
云フコトガ唯今始テ見マシタモノニハ不明デアリマスカラ、八十二番ハ  
何處ヘ入ルベキト云フコトハスツカリ胸中ニ御分リニナリマスカ

○田中鳥雄君(百二十八番) 趣意ダケヲ決シテ、文字ノ修正ハ議長ニ任セル  
ト云フコトニシテハ如何デアリマセウ  
○副議長(島田三郎君) 議長ニ於テ發議者ニ問合セナケレバナラヌ位デアリ  
マスカラ、ツレデ決ヲ採ルハ餘リ輕躁デアラウト思ヒマス——手間取レマ  
スルカラ、一寸御斷リヲ致シマスルガ、唯今ノ四項ト云フコトガ發議者ニ問合  
セテ見マスレバ間違ツテ居ルサウデス、旁々ナカク輕躁ニハ決議ハ採レマ  
セヌ——修正案ガ整理致シマシタカラ尙ホ念ノタメニ申シマス、第一項ヨリ

一、二、三、四項マデハ別ニ修正ガゴザイマセヌデ、原案ト委員ノ修正バカリ、  
五項、六項ニ唯今井上利右衛門君ノ修正ガゴザイマシテ、是ハ原案モ採リマス  
レバ修正案モ直リマス、初ノ四項マデハ委員ノ修正案ニ就イテ決ヲ採リマス  
レバ、是ガ成立チマスレバツレニ決シマス、成立チマセヌケレバ原案ニ就イテ  
決議ヲ採リマス、分明ニナリマシタラ四項マデノ決議ヲ採リマス、第一項ヨ  
リ第四項マデ委員ノ修正案ニ同意ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數  
○副議長(島田三郎君) 多數  
○星亨君(八番) 唯今委員長ノ報セラレマシタ中ニ、岐阜縣ノ代議士ニハ皆  
相談ヲシタト云フコトデアリマシタガ、唯今ノ井上利右衛門君ハ即チ岐阜縣  
ノ代議士ニアツテ、サウシテ今修正サレタ所ハ自分ノ選舉區モアリマシタガ、  
ツレニ就イテハ委員長ハ井上君ト相談シタコトデアリマセウカ、實ハ此事ノ

如キハ近所ノ代議士ノ意見ノ通ニスルガ宜カラウト思ツテ居リマスカラ、私  
ハ何方ニモ賛成スル積デゴザイマスガ、一應委員長ニツコラヲ御開ヲ願ヒタ  
イノデアリマス  
○淺見與一右衛門君(二百二十八番) 委員長ガ唯今不在デゴザイマスカラ一  
寸私ガ辯明ヲ致シマス、是ハ最初委員會ニハ唯今ノ井上君ノ修正案ト云フモ  
ノガ出テ居リマセヌ、ツレデ委員長ハ唯今演壇ニ於テ岐阜縣ノ代議士ト相談  
ガアツタト言ハレタ、此處デ唯今井上君ノ出シマシタノハ昨今漸ク極リマシ  
タノデアリマスカラ、委員長ハ之ヲ知ラナカッタト思ハレマス、ツレダケヲ  
辯明致シマス

○星亨君(八番) ツレナラ井上君ニ賛成ダ  
○副議長(島田三郎君) ツレデハ五項六項ハ唯今申シマシタ通、原案ト委員  
會ノ修正ト井上君ノ修正トノ三ツニ爲ツテ居リマス、井上君ノ修正ヨリ先キ  
ニ採リマス、是ガ成立チマスレバツレニ決シマス、成立チマセヌケレバ委員  
ノ修正ニ就イテ決ヲ採リマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕  
○副議長(島田三郎君) 井上君ノ修正ニ御異議ガナケレバ是ニ決シマス  
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕  
○副議長(島田三郎君) マダ附則ガ殘ツテ居リマスガ、是ハ原案デゴザイマ  
スガ、御異議ナケレバ是ニ……  
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○吉本榮吉君(八十二番) 直チニ三讀會ヲ開カル、コトヲ……  
○副議長(島田三郎君) 三讀會ヲ開クヤ否ヤノ決議ヲ採リマス  
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕  
○副議長(島田三郎君) 御異議ガナイト認メ第三讀會ヲ開クニ決シマス  
〔確定ト呼フ者アリ〕  
○副議長(島田三郎君) 直チニ三讀會ヲ開クト云フコトハ、吉本君ノ御説デ  
ゴザイマスガ、是ニ御異議ナケレバ……  
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

岐阜縣下郡廢置及郡界變更法律案(政府提出) 確定議  
○副議長(島田三郎君) 御異議ナケレバ二讀會ノ修正ノ通ニ確定致シマス  
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕  
○副議長(島田三郎君) 是ヨリ日程ノ第九、愛媛縣下郡廢置法律案第一讀會  
ノ續ヲ開キマス——鈴木重遠君

第九 愛媛縣下郡廢置法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員)  
出) (鈴木重遠君演壇ニ登ル)  
○鈴木重遠君(五十一番) 愛媛縣下郡廢置法律案ノ委員會ノ結果ヲ御報告致  
シマス、此法案ハ過日御報告ヲ致シマシタ福岡縣外三縣ノ委員ト、同一委員  
ニ付託セラレマシタノデゴザイマシタガ、愛媛縣ノ分ハ第一項ノ伊豫國温泉  
郡、久米郡、風早郡、和氣郡ノ四郡ト、下浮穴郡ノ六箇村、伊豫郡ノ二箇村  
ヲ合セテ新規ニ温泉郡ヲ置クトゴザイマスル政府ノ原案デゴザイマスルガ、  
是ガ地方ヘ達シマスルト、地方カラ是ニ就イテ久米郡全部ト下浮穴郡ノ六箇

衆議院議事速記第四十號 明治二十九年三月十七日 岐阜縣下郡廢置及郡界變更法律案 確定議 愛媛縣下郡廢置法律案 第一讀會ノ續 六四五



村ト申シマスルモノガ、別ニ獨立シテ一郡ヲ爲シタイト申シマスル請願書ガ、請願委員ノ方ヘ參リマシテ、其請願書ヲ此特別委員會ノ方ヘ廻送ニナリマシテゴザイマス、ソレニ就キマシテ特別委員會段々審議シマシテゴザイマシタガ、此久米郡ト下浮穴郡ト六箇村ト申シマスルモノ別ニ一郡ヲ置キマシタ、所テ戶數人口カラ其資力ガ如何デアラウカト申シマスルコトヲ調ベマシタ所ガ、勿論別ニ獨立致シマスルト、大キナ郡デハゴザイマセヌ、小サナ郡ニハ爲リマスルガ、滋賀縣、岐阜縣、長崎縣ニゴザイマスル此度政府カラ提出ニ爲リマシタ郡廢置案ニ就キマシテノ郡ト比較フシテ見マスルノニ、孰モ伯仲ノ間ニゴザイマスルカラ、是ハモウ民意ヲ容レテ獨立サセテモ宜カラウト申シマスル相談デゴザイマシタ、尤モ久米郡ノ中温泉郡ニ接シテ居リマスル處ハ、矢張温泉郡ニ合フ方ガ宜シイカモ知レマセヌデゴザイマスルケレドモ、請願モ出テ居リマスルシ、大體多數ノ意思デゴザイマスカラ、委員會ハ一致ヲ以チマシテ此修正案ノ通りニ可決ヲ致シマシタノデゴザイマスル、尤モ委員會ヘ出席ノ政府委員ハ矢張原案維持ノ說デゴザイマシタケレドモ、委員會ハ免ニ角民意ヲ容レテ此案改正案ノ通りニ爲ル方ガ相當デアリマスルト云フ意見デ、改正案ノ通りニ可決致シマシタノデゴザイマスカラ、ドウカ滿場諸君モ民意ヲ容レラレマシテ、改正案ニ御贊成ニナランコトヲ希望致シマス

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 御發議ガナケレバ二讀會ヲ開クヤ否ヤノ決議ヲ採リマス

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 異議ナイト考ヘマシテ、二讀會ヲ開クニ決シマセウト思ヒマス

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○小室重弘君(八十八番) 議長

○副議長(島田三郎君) 直チニ二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ先キニ極メナケレバナリマセヌ

○吉本榮吉君(八十二番) 直チニ二讀會ヲ開カレンコトヲ希望致シマス

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 直チニ二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ極メマセウ

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 直チニ二讀會ヲ開キマス

愛媛縣下郡廢置法律案(政府提出) 第二讀會

○小室重弘君(八十八番) 私共モ此愛媛縣ノ郡廢置法律案ノ委員デアリマシテ、今鈴木君カラ御報告ニ爲ッタ通請願書ガゴザイマシテ、其請願書ノ書面ニ依ッテ見マスト如何ニモ尤ダト云フ考ヘデアリマシタカラ、鈴木君ノ御報道ノ如ク委員會ハ決シテ置キマシタガ、然ルニ昨日ニ至ッテ電報ガ參ッタノデゴザイマス、ソレハ此吉見村、河上村外一箇村ノ村長助役其他ノ者デゴザイマス、即チ請願書其他ニ調印シテ居ッタ者デゴザイマス、其人、ガ此電報ヲ衆議院ノ議長宛テ寄越シテ居ル、吾々此請願ニ就イテハ政府案ヲ贊成スルモノデアルカラ、此請願書ノ調印ヲ取消スモノデアル、其請願ノ趣意ハ、政府案ニナランコトヲ望ムト云フノデゴザイマシテ、ソレ等ノ事ヲ對照シテ尙ホ同

地方ノ宮内治三郎君ノ如キニ聞イテ見マシタ所ガ、矢張是ハ地方ニ於テ隨分衝突ガアル譯デアラウト云フコトデゴザイマス、ソレデ私ハ今日是等ニ就イテ熟考シテ見タ所デ、委員會ノ決定ハサウ云フ譯デゴザイマスガ、今ニ於テハ此原案ヲ通過セラレル方ガ宜カラウト思ヒマスカラ、此原案ニ贊成アラントヲ希望致シマス

○政府委員(木内重四郎君) 此事ハ委員會ニ於テ、私ハ前ニ原案ノ維持ヲ致シタ心得デアリマス、然ルニ委員會デハ人民ノ請願ナント云フヤウナ事ヲ楯ニ取ッテ、此委員會デ修正ニ爲リマシタ、唯今ドナタカノ御發議ノ通ノ狀況デアリマスカラ、更ニ原案ニ御贊成アラントヲ希望致シマス

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

〔採決々々〕ト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 決議ヲ採リマス、全部極ク簡單デゴザイマスカラ一時ニ決議ヲ採リマス、委員會ノ修正ト原案、委員ノ修正ガ少數デゴザイマスレバ原案ヲ採リマス、先ヅ委員會ノ說ニ就イテ可否ノ決ヲ採リマス、委員會ノ修正ニ同意ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○副議長(島田三郎君) 少數、原案ニ就イテ決議ヲ採リマス

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 異議ガナイト認メテ原案ニ決シマシタ

○吉本榮吉君(八十二番) 直チニ三讀會ヲ開カレンコトヲ……

○副議長(島田三郎君) 御異議ガナケレバ直チニ三讀會ヲ開キマス

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

愛媛縣下郡廢置法律案(政府提出) 第三讀會

○副議長(島田三郎君) 別ニ御發議ガナケレバ確定ノ決議ヲ採リマス

〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 御異議ガナイニ就イテ確定致シマシタ、是ヨリ日程ノ第十、北海道鐵道敷設法案第一讀會

第十 北海道鐵道敷設法案(貴族院提出) 第一讀會

〔左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ掲載ス〕

北海道鐵道敷設法案

第一條 政府ハ北海道ニ必要ナル鐵道ヲ完成スル爲漸次豫定ノ線路ヲ調査シ及敷設ス

第二條 北海道豫定鐵道線路ハ左ノ如シ

一 石狩國旭川ヨリ十勝國利別、十勝太及釧路國厚岸ヲ經テ北見國網走ニ至ル鐵道

一 石狩國旭川ヨリ北見國宗谷ニ至ル鐵道

一 石狩國雨龍原野ヨリ天鹽國増毛ニ至ル鐵道

一 天鹽國奈與呂ヨリ北見國網走ニ至ル鐵道

一 後志國小樽ヨリ渡島國函館ニ至ル鐵道

第三條 北海道鐵道工事ハ實地ノ緩急ニ應シ各線ヲ數區ニ分チ每區ノ工事ヲ繼續事業トス

第四條 北海道鐵道事業ニ要スル費用ハ公債ヲ募集シテ之ニ充ツ  
第五條 北海道鐵道公債ノ利子ハ一箇年百分ノ五以下トス  
第六條 北海道鐵道公債ニ關シ本法ニ規定ナキモノハ總テ明治十九年勅令  
第六十六號整理公債條例ニ據ル  
第七條 北海道鐵道敷設ノ費用ニ充ツル爲金三千三百萬圓ヲ限リ明治三十  
年度ヨリ工事ノ緩急ト財政ノ都合ヲ圖リ漸次公債ヲ募集ス  
第八條 政府ハ鐵道線路ヲ實測シ每區ノ工費豫算ヲ定メ帝國議會ノ協贊ヲ  
求ムヘシ  
○副議長(島田三郎君) 御發議ガゴザイマセヌケレバ、第十一ノ法案ニ就イ  
テ特別委員ノ選舉ヲ行ヒマス

第十一 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

○吉本榮吉君(八十二番) 此委員ハ議長ノ指名ニ致サレタイ  
○副議長(島田三郎君) 人數ハ何人デゴザイマス  
○吉本榮吉君(八十二番) 規則ノ通  
○橋本久太郎君(六十七番) 此委員ハ唯今吉本君ノ發議ノ通指名テ願ヒタ  
イ、併シ是マデ鐵道ノ委員ガ、大概前委員ト云フノニ付託ニ爲リマスガ、此  
案ハドウウ特別ニ、是迄ニ鐵道ニ關係シテ居ル委員デナシ指名セラレンコ  
トヲ希望致シマス  
○副議長(島田三郎君) 別ニ御異議ガナイト考ヘマスカラ、議長ノ指名ニ決  
シマスル、是ヨリ第十二、酒精營業稅法中改正法律案第一讀會ノ續キ  
鈴木充美君

第十二 酒精營業稅法中改正法律案

第一讀會ノ續

(鈴木充美君演壇ニ登ル)  
(一) 簡單ニヤリタマヘト呼フ者アリ

○鈴木充美君(四十一番) 勿論簡單ニヤリマス、先會ニ此案ノ否決論ヲ提出  
致シテ置キマシタ、亞イテ尙ホ其說ヲ簡單ニ申シマスル、田口君ハ此案ヲ提  
出セラレテ趣旨ハ、既ニ今日デハ消滅シタ同様に爲ッテ居ルカラ、定テ撤回  
セラレ、デアラウト信ジテ居リマシタガ、御撤回ニマダナッテ居ラヌヤウデ  
アリマス、即チ此案ヲ提出セラレタ所ノ趣旨ト云フモノハ、彼ノ混成酒稅法  
案ヲ議スルニ當ッテ、此混成酒稅法案ト云フモノガ委員會ノ中ニ在ル間ニ、暫  
ク此委員會ヲ決議スルコトヲ待ッテ此酒精法案ト云フモノヲ提出シテ、其  
模様ニ依ッテ混成酒稅法案ト云フモノヲ左右シナケレバナラヌト云フコトカ  
ラ、急イデ此酒精法案ヲ提出致サレタノデアルト考ヘマスカラ、而シテ其趣旨ト  
スル所ハ何ンデアアルカト言ヘバ、混成酒稅法案ノ第四條ノ如キモノガアルカラ  
シテ、此酒精ニ脱漏ガ出來ル、ソレデアアルカラ酒精ノ取締サヘ嚴重ニスレバ、  
此第四條ハ置イテモ差支ナイト云フコトガ、常ニ田口君ノ論セラレテ居ッテ  
御趣意デアルト考ヘマスカラ、然ルニ今日ト爲リマシテハ其後混成酒稅法案ノ第  
四條ト云フモノハ、委員會ニ於テ之ヲ削除シ、本會ニ於テモ之ヲ削除セラレマ  
シタ、即チ其事柄ト云フモノハ、店舖其他ノ場所ニ於テ此製造場ヲ設ケズ  
シテ混成酒ヲ造ルト云フモノニハ、毎月金二圓ヲ課スルト云フヤウナコトデ  
アルカラ、此法ノ租稅ガ被ケルノデアラウ、其取締ヲシナケレバナラヌト云  
フ御趣意カラ出タノデアアルガ、混成酒ノ取締ト云フモノハ、此四條ヲ省イテ

アルニ就イテ、一體ニ鄭重ナル取締ノ下ニ這入ルコトニ爲ッタノデアリマス  
カラ、最モ此酒精法ノ改正ハ、格別要ナ事ハナイヤウニ爲ッテシマツタモ  
ノト本員ハ信ズルノデアアル、即チ田口君ニシテモ、茲ニ此事ヲ嚴重ニ御論シ  
ニナル程ノ事柄デハナカラウト考ヘルノデアリマス、而シテ此大事ノ眼目  
ル事ガ一ツ抜ケテシマフト、其後ニ何ガ殘ッテ居カト見マスルト、此酒精法  
改正ト云フモノニハ唯伴フ所ノ弊害ダケガ殘ッテ居ルト云フテ差支ナカラウ  
カト考ヘル、其弊害トハ何デアアルカト云フト、今日世ノ中ニ最モ必要ナル今  
發達シツ、アル所ノモノ、芽ヲ切ッテシマフト云フ結果ニ爲ルノデアラウ、ソ  
レハ彼ノ費用ニ使フト云フ如キ、又工業用ニ使フト云フ如キハ、此亞爾爾保  
兒ト云フモノガ最モ必要デアアル、今日此工業用ニ使フト云フモノ  
ヲ、成ルベク保護シテ、成ルベク日本デ工業用、藥用等ノ發達ト云フコトヲ望  
ンデ往カナケレバナラヌノデアアル、然ルニ此田口君ノ提出セラレタ所ノ趣旨  
ニ依リマスルト其芽ヲ切ッテシマフ、折角芽ガシ掛ケタ所ノモノヲ、頭  
ヲ止メテシマフト云フ結果ニ爲ルノデアリマス、即チ現行法ノ第七條ニハ、  
藥用又工業用ニ使フト云フモノハ、總テ營業稅ヲ免ズルト云フ趣意ニ爲ッテ  
居ル、居ルモノヲ削ッテシマハレテ見マスルト、工業藥用ニ使ッテモ矢張重イ  
所ノ稅ヲ共ニ掛ケナケレバナラヌト云フコトニ爲ルノデアリマス、一石ニ就  
イテ二十五圓デアアルカラ、此重イ稅ヲ課スルト云フコトニ爲ルト、ドウナル  
カト見マスレバ、今日折角漸クニ我國デ藥種等ノモノガソソク出來掛ケテ  
居ル矢先キニ當ッテ、一石ニ就イテ二十五圓ノ稅ヲ掛ケラレルト云フコトニ  
爲リマシタナラバ、藥價ガ非常ニ高クナッテ、從テ日本デ製造シテハ勸定  
ニ合ハヌ、ソレヨリ外國デ製シタ安イ亞爾爾保兒ヲ以テ製シタ所ノモノヲ、  
日本ニ持ッテ來ル方ガ却テ利益ニ爲ルト云フ結果ヲ生ジマス、サスレバ之  
ヲ此稅法ヲ拵ヘラレタガタメニドウ云フ結果ガ來ルヤト云フト、工業ト  
カ製藥ト云フ事柄ハ、マルデ頭ヲ抑ヘラレテ、折角芽ヲ出シ掛ッテ居ルノ  
チギラレルト云フ結果ニ爲ラウト思ハレル、右ノ如キ次第デゴザリマス、即チ  
此主ナル所ノ必要ハ殆ドナクナッテ、而シテ殘ル所ノモノハ唯害バカリデア  
ル、サウシテ又此亞爾爾保兒ト云フモノ、取締ヲシテ、藥用等ニスルモノニ  
稅ヲ課スルコトニシタナラバ、愈國庫ノ收入デモ大變ニ増スト云フコトデア  
レバ餘程考ヘナケレバナラヌ事デアリマス、幾ラカハ増スニ違ヒアリマセヌ  
今日ノ所デ實際藥用ニシテ使フ所ノモノ、或ニ工業用ニ使フモノハ、今日ノ  
所デハ實ニ些細ナモノデアアル、漸ク四千石前後デアアル、此四千石ノモノニ稅  
金ヲ掛ケタナラバドノ位ニナルカラ、殆ド國庫ニ必要ヲ増ス所ノ税金ト云フ程  
ノ澤山ナモノヲ得ルコトハ出來ヌノデアアル、之ヲ課シテモ格別國庫ノ收入ヲ  
増スト云フコトデナク、又元來提出セラレタ趣旨ハ消エテ仕舞ヒ、而シテ今  
日ハ唯害ト認ムル所ノ事ノ發達ヲ妨グルト云フ結果ニ至ル以上ハ、此修  
正法ト云フモノハ否決スルガ最モ適當ト考ヘマスカラ、私ハ反對ノ意見ヲ主  
張致シマス

○中野武營君(二百二十四番) 政府委員ニ質問ヲ致シマス、此酒精營業稅法  
案ハ斯ノ如キ修正ヲ爲シテモ、通商條約上ニ關係ヲ及スヤウナ事ハゴザリマ  
セヌカ、實行シテ差支ナイト云フ御意見デゴザリマス、政府委員ノ御意見  
ヲ伺ヒタイ



ウスト酒ノ方ニ交ザッテ往クトカ、外ノモノニ交ザッテ往クト云フコトハ、ドウシテ防ゲルカ、今御説明ニナツタ所ニ依ルト、藥用、工業用ト云フモノニ稅ヲ課スルト云フコトニ爲レバ、酒ノ方ニ酒精ガ交ジルト云フ途ガ防ゲルト云フヤウコトニ伺ヒマシタガ、ドウシテサウ云フ結果ガ起リマスカ、詰リ藥用ニ使ツタリ、工業用ニ使フモノニ稅ヲ掛ケタガタメニ、混成酒ニ爲ツタリ、或ハ清酒ノ中ニ交ツタリスルコトハ、ドウシテ防ゲルカ

○巴口卯吉君(二百八十九番) 鈴木君ハ今日ノ酒精ノ脫稅サレル事情ハ御承知デアラウト本員ハ信シテ居リマスルカラ、多辯ヲ要サナイ、今日脫稅サレテ居ルト云フハ皆藥屋ガヤツテ居ル、概シテ申シマスレバ……藥屋ガ此外國ノ商館ハ參ッテ買ツテ居ル、ソレデ檢査ニ往ケバ是ハ藥用デアアル、醫藥用デアアルト云フノガ名ニナツテ、百石買フ時ニ當リマスルト、二百石、三百石買フ、ソレデ其手許ニ在ル時分ニ調ベルト、是ハ藥用デアアル、イツノ間ニカ酒屋ニ賣ツテ居ル、是ガ脫稅ノ根元ニ爲ルノデス、是等ノコトハ議場諸君ハ御承知ノナイ御方モアルカ存ジマセヌガ、是ハモウ事實デ、又此法律ヲ潛ルニハ、ナカノ法律ニ違シテ居ル人、即チ今マデ此事ニ——收稅吏杯ヲ務メテ居ル者ガ營業人杯ニ爲ツテヤツテ居ル、ドウシテモ此免稅法杯ガツコニ在リマシテハ、脫稅サレルコトハ分リ切ツテ居ル

○中野武營君(二百三十四番) 私ハ反對ノ意見ヲ持ツテ居リマス

○副議長(島田三郎君) 全部ニ就イテハ反對デゴザイマス

○中野武營君(二百三十四番) ハイ……

○副議長(島田三郎君) 中野武營君

(中野武營君演壇ニ登ル)

○中野武營君(二百三十四番) 諸君、此酒精營業稅法ノ改正ニ就キマシテハ、實業上ニ大ナル困難ヲ感シマスル事デゴザリマスルガタメニ、東京商業會議所ヨリモ此本院ヘ此事ニ就イテハ、請願書ヲ提出ヲ致シテアルノデゴザリマス、サウ致シテ此酒精ノ脫稅ノアルト云フコトハ事實ニ相違ゴザリマセヌガ、此脫稅ハ如何ナル事ヨリ此脫稅ガアルヤ、此事ヲ能ク研究ヲ致シマシタナラバ、此法案ノ改正ガ必要デアアルヤ否ヤト云フコトモ決著スルノニ甚ダ易イコトナシデゴザリマス、抑、此提出者ノ田口君ノ唯今ノ御聲明ニ依ツテ見マスルト、脫稅ノ根元ハ第七條即チ工業用、醫藥用、即チ醫藥用、工業用ニ無稅ノ途ヲ明ケテアルガタメニ、奇貨トシテ此點ニ依ツテ脫稅ヲ圖ルモノガ多イノデアアルト云フ、唯今御說デゴザリマシタガ、決シテ左様ナ事柄ハナイノデゴザリマス、今日マデ取調ベマシタ所ヲ申述ベマシテ、此脫稅ノ原因ヲ明ニ致サウト考ヘル、抑、亞爾爾保兒ハ御承知ノ如ク、外國人ヨリ買得ルノデゴザリマス、其元主ハ誰デアアルカト申セバ、外國人デゴザイマス、ソレ故ニ此貿易ニ關係ヲ致シマスル事ナシデゴザリマス、若シ此亞爾爾保兒ハ嚴重ニ取締ラウトスルハ、外國人ヲ押ヘルヨリ外ニハ途ハナイノデゴザイマス、然ルニ通商條約上左様ナ事ハ出來マセヌガタメニ、此營業人ヲ經由セシテ第一條ノ物品ヲ買取り消費スルモノハ本條ニ準シテ納稅スヘシ、此途ガ明ケテアル、若シ之ヲ營業人ニ依ラズシテ、外國人ヨリ直チニ買フコトガ出來ナイゾト云フ法ヲ立テ得ラル、モノナラバ、寧ろ弊害ノ本ヲ押ヘルト云フコトノ取締ガ立ツノデゴザイマスガ、如何ニセン田口君ノ說ハ委員會デモ出來マセヌコトニ相成ツタ故ニ、此箇條ヲ削ルコトニ爲ツタノハ、通商條約

ニ關係ヲ持ツタメニ削ルコトニ爲ツタニ相違ナイデアアル、田口君ガ原案ヲ主張セラレヌノモ其點ニ在ルニ相違ナイ、倍テ本ヲ押ヘルコトガ出來マセヌ限ハ其末ニ至ツテドウ云フ結果ヲ爲スデゴザイマセウカ、現在脫稅ヲ圖ル者ハ斯様ナ致シ方ヲスルデアアル、本人ハ隱ニ居ル此酒精ヲ買ヒマス、營業人ト云フ名前ヲ出シテアル者ハ、誠ニ身元ガ薄弱ニシテ名譽モ面目モ何モ構ハナイ、所謂案山子同様ナ者ノ名前ヲ据ヘル、營業稅法ニ依リマスルト一年ノ見込高ト云フモノヲ豫メ居出シテ、ソレニ對シテ供託金ヲ備ヘンケレバナラヌ、然ル故ニ最初ヨリ見込高ト申スモノヲ僅ノ見込高ヲ申シテ、少數ノ見込高ヲ居ケテ置キマシテ、其見込高ニ對スル供託金ヲ僅ニ政府ニ納メテ置ク、左様ニ致シテ外國人ニ對シテハ澤山ノ亞爾爾保兒ノ買付ケテ致シマス、其買付ケテ亞爾爾保兒ハ、我宅ヘ持ッテ參レバ最早日本人ノ手ニ渡ツタ以上デゴザイマスルカラ、取締ノ途モ立チマスルガ、如何ニせん買付ケノ約束ハ立派ナ事ニ致シテ置キマシテ、現品ハ外國人ノ倉ノ内ニ入レテアル、外國人ノ倉ニ途中ニ預ケテ置イテアルノデゴザイマス、左様ニ致シマシテ他ノ買人ガゴザイマスルト、其買主タル者ガ小切手ヲ渡ス、此小切手ヲ請取ツテ、此營業人カラ買フタ名義ヲ以テマシテ、サウシテ外國人ノ倉ヘ參ッテ此切手ニ當ルダケノ亞爾爾保兒ヲ渡シテ呉レイト云フテ請取ツテ來ル、倍テ其時分ニ其人間ヲ押ヘタ所ガ、外國人ニ直接ニ買ツタモノデゴザラヌト云フ、即チ何兵衛ト云フ者ニ買ヒマシタ、營業人ノ何ノ某ト申ス者ヨリ買ヒマシタノデゴザイマス、ソレハ外國商館ヘ往ツテ物品ヲ請取ツテ來タダケデゴザイマス、斯ウ云フ風デアアル、ソコデ其酒精ハ其營業人ニ買フコトニ爲ツテ居マスルカラ、一石ニ附イテ二十五圓ノ稅ハ、營業人ガ負擔シテ拂フベキコトニ爲ツテ居ル、ソコデ取調ベテ見マスルト、其通ノ手續ニ爲ツテ居リマスルカラ、外國商館ニ對シテ如何トモ致方ハナク、又亞爾爾保兒ヲ買ツタ者ヨリ取押ヘルコトモ出來ナイ、サウシテ營業人スラ稅ヲ取ラントスルト、直グニ閉口致シマシマス、如何トナレバ斯様ナ買付ケヲスルハ相違ゴザイマセヌ、相違ハゴザイマセヌガ、如何ニせん身元ガ薄弱ニ致シテ稅金ヲ納メルコトガ出來マセヌ、ソレデ遂ニ罰金ハ畏ツテ出シマスルト申シテ、罰金ダケハ出シマス、サウシテ遂ニ滯納處分ト云フ規則ノ下ニ制裁ヲ甘シテ受ケル、滯納處分ト申シタ所ガ、本人ハ身元ノナイ者デゴザイマス故ニ、滯納處分ハ手續ダケニ止ツテ、何ニモ取立テル物ガナイノデアアル、是ガ即チ酒精ノ脫稅ヲ致シテ居リマスル今日ノ仕方ナルデアアル、斯ノ如キ狡猾ナ手段ヲシテ居ルノデアアル、倍テ此狡猾ナコトト云フコトハ、大抵實業家ナラ源ラズ知リテ居ルガ、此手段デ脫稅ヲシ居ルト云フコトハ、大抵實業家ナラ源ラズ知リテ居ルガ、如何ニせん其者ガ左様ナ手續ヲスル事ヲ制シヤウガナイ、發ラズ知リテ居ルノデゴザイマス、源亂レテ末ヲ治メル事ト云フコトハ結局出來ナイデゴザイマス、其證據ヲ舉ゲテ申シマスレバ、現ニ明治二十八年ノ四月カラ十二月マデノ間ニ、最初見込高ニ超過シタ中デ、唯今ノヤウナ手續ヲ脱稅ヲ致シタ者ハドレ程アツタカト云フ滯納處分ヲ致シマス、其滯納處分ニシテ遂ニ取立テルコトガ出來ズシテ、政府ノ損ニ爲ツタト云フコトガ、明ニ損ニ爲ツテ居ルモノガ、一萬四千餘圓アル、サウシテ幸ニ押ヘテ取立テタモノガナンポアルカト云フニ、僅ニ二千圓

バカリシカナ、斯様ナ事實ニ於テ脫稅ノ仕方ヲ致シテ居ルノデゴザイマス、

○中野武營君(二百三十四番) 諸君、此酒精營業稅法ノ改正ニ就キマシテハ、實業上ニ大ナル困難ヲ感シマスル事デゴザリマスルガタメニ、東京商業會議所ヨリモ此本院ヘ此事ニ就イテハ、請願書ヲ提出ヲ致シテアルノデゴザリマス、サウ致シテ此酒精ノ脫稅ノアルト云フコトハ事實ニ相違ゴザリマセヌガ、此脫稅ハ如何ナル事ヨリ此脫稅ガアルヤ、此事ヲ能ク研究ヲ致シマシタナラバ、此法案ノ改正ガ必要デアアルヤ否ヤト云フコトモ決著スルノニ甚ダ易イコトナシデゴザリマス、抑、此提出者ノ田口君ノ唯今ノ御聲明ニ依ツテ見マスルト、脫稅ノ根元ハ第七條即チ工業用、醫藥用、即チ醫藥用、工業用ニ無稅ノ途ヲ明ケテアルガタメニ、奇貨トシテ此點ニ依ツテ脫稅ヲ圖ルモノガ多イノデアアルト云フ、唯今御說デゴザリマシタガ、決シテ左様ナ事柄ハナイノデゴザリマス、今日マデ取調ベマシタ所ヲ申述ベマシテ、此脫稅ノ原因ヲ明ニ致サウト考ヘル、抑、亞爾爾保兒ハ御承知ノ如ク、外國人ヨリ買得ルノデゴザリマス、其元主ハ誰デアアルカト申セバ、外國人デゴザイマス、ソレ故ニ此貿易ニ關係ヲ致シマスル事ナシデゴザリマス、若シ此亞爾爾保兒ハ嚴重ニ取締ラウトスルハ、外國人ヲ押ヘルヨリ外ニハ途ハナイノデゴザイマス、然ルニ通商條約上左様ナ事ハ出來マセヌガタメニ、此營業人ヲ經由セシテ第一條ノ物品ヲ買取り消費スルモノハ本條ニ準シテ納稅スヘシ、此途ガ明ケテアル、若シ之ヲ營業人ニ依ラズシテ、外國人ヨリ直チニ買フコトガ出來ナイゾト云フ法ヲ立テ得ラル、モノナラバ、寧ろ弊害ノ本ヲ押ヘルト云フコトノ取締ガ立ツノデゴザイマスガ、如何ニセン田口君ノ說ハ委員會デモ

來マセヌコトニ相成ツタ故ニ、此箇條ヲ削ルコトニ爲ツタノハ、通商條約

○中野武營君(二百三十四番) 諸君、此酒精營業稅法ノ改正ニ就キマシテハ、實業上ニ大ナル困難ヲ感シマスル事デゴザリマスルガタメニ、東京商業會議所ヨリモ此本院ヘ此事ニ就イテハ、請願書ヲ提出ヲ致シテアルノデゴザリマス、サウ致シテ此酒精ノ脫稅ノアルト云フコトハ事實ニ相違ゴザリマセヌガ、此脫稅ハ如何ナル事ヨリ此脫稅ガアルヤ、此事ヲ能ク研究ヲ致シマシタナラバ、此法案ノ改正ガ必要デアアルヤ否ヤト云フコトモ決著スルノニ甚ダ易イコトナシデゴザリマス、抑、此提出者ノ田口君ノ唯今ノ御聲明ニ依ツテ見マスルト、脫稅ノ根元ハ第七條即チ工業用、醫藥用、即チ醫藥用、工業用ニ無稅ノ途ヲ明ケテアルガタメニ、奇貨トシテ此點ニ依ツテ脫稅ヲ圖ルモノガ多イノデアアルト云フ、唯今御說デゴザリマシタガ、決シテ左様ナ事柄ハナイノデゴザリマス、今日マデ取調ベマシタ所ヲ申述ベマシテ、此脫稅ノ原因ヲ明ニ致サウト考ヘル、抑、亞爾爾保兒ハ御承知ノ如ク、外國人ヨリ買得ルノデゴザリマス、其元主ハ誰デアアルカト申セバ、外國人デゴザイマス、ソレ故ニ此貿易ニ關係ヲ致シマスル事ナシデゴザリマス、若シ此亞爾爾保兒ハ嚴重ニ取締ラウトスルハ、外國人ヲ押ヘルヨリ外ニハ途ハナイノデゴザイマス、然ルニ通商條約上左様ナ事ハ出來マセヌガタメニ、此營業人ヲ經由セシテ第一條ノ物品ヲ買取り消費スルモノハ本條ニ準シテ納稅スヘシ、此途ガ明ケテアル、若シ之ヲ營業人ニ依ラズシテ、外國人ヨリ直チニ買フコトガ出來ナイゾト云フ法ヲ立テ得ラル、モノナラバ、寧ろ弊害ノ本ヲ押ヘルト云フコトノ取締ガ立ツノデゴザイマスガ、如何ニセン田口君ノ說ハ委員會デモ

此源ヲ防ガズシテ唯脱稅ヲ工業用、醫藥用ノ名ヲ以テシ居ルト云フコトハ、事實ニ於テ少モ當符ラヌノデアアル、今日マデ政府ニ於テ調査ニナツテ居リマシテハ二、千石、或ル年ニ依リマシテハ四、千石、四、千石以上ニ出ルコトハナイノデゴザイマス、サウシテ實際醫藥用ニ使ヒマスル有様ヲ、東京府下藥品屋何カニ就イテ取調ベテ見マスルト云フト、斯ノ如キ高ハ醫藥用、工業用ニ當然ノ入用高デアアルノデアアル、即チ東京ダケ申シテ見マスルト、日本製藥會社、東京製藥株式會社杯申ス會社ダケデモ、二ノ會社テ千石以上ハ藥用ニ使ヒ居ルノデアアル、其他日本全國デ藥用ニ使ヒ居ルノハ、多少入り居ルニ相違ナイ、即チ大阪其他ニ於テ使フノハ、入用ニ相違ナイデゴザイマス、若シ田口君ノ仰ノ如クナラバ、此醫藥用、工業用ノ使ヒ高ガ澤山ナケレバナラヌ、何万石ト云フ届ガナケレバ免稅ヲシヤウ管ガナイ、又眞ニ醫藥用、工業用ノモノナラバ、申出レバ免稅ノ許可ヲ受ケルノデゴザイマスルカラ、何ヲ苦シテ情ナクモ脱稅ヲ致シマスデゴザイマセウ、公然願出タラバ免稅シテ吳レル途ガアルノニ、蔭デ脱稅ヲ圖ル道理ハナイ、若シ脱稅ヲ圖ルコト居ルナラバ、今マデヨリ正當ニ届出デテ免稅ヲ受ケル石數ガ夥シクナケレバナラヌ、ドテラヲ賣メマシテモ醫藥用、工業用ノ名目ヲ以テ脱稅ヲ圖ルコト事實ハゴザイマセヌ、是ニ引換ヘ取締、ミト云フコトヲ以テ、折角發達シツ、アリマスル醫藥ノコト、工業ノ事ノ衰頹ヲ是ヨリ來シマスノハ、歎ハシキ事デゴザイマス、ツレデ大ノ蠱ヲ助ケルタメニハ小ノ蠱ヲ殺サネバナラヌト仰シタルガ、

此蠱ヲ殺シテ他ノ防ギガ付キマスルナラバ、成ル程田口君ノ言ハル、通ニシテモ致方ハナイ、泣寢入りニセネバナラヌガ、唯今申ス如ク、一方ニハ公然タル手續ヲ以テ脱稅ヲ圖ツテ、ドンノ實行シテ居ルノヲ、政府ト雖モ喰止ルコト方出來ナイト云フコトヲ知ツテ居ル、其大穴ヲ防グコトノ途ヲ講ゼズシテ、田口君ハ脱稅ヲ防ガントシテ此委員會デ通ラズシテ、削除セラレテ已ムヲ得ヌト觀念ナサレテ居リナガラ、殘リノ醫藥用、工業用ノ酒精ニ高イ稅ヲ、此モノニ掛ケヤウト仰シタルノハ、是ハ少シク鵠ヲ外レテハ居リマセヌカ、鵠違イデハアリマセヌカト私ハ考ヘル、是ガタメニ實業家ノ被リマスル害ハ、私ガ今更喋々申上ゲル譯ハナイ、諸君ノ御承知ノ通、追々醫藥ノコトモ西洋ニ倣ヒマシテ、西洋流ノ醫藥ニ用ヒマスル藥品ヲ製スルコトガ、漸クニ出來ツ、アルデアアル、斯様ナ場合ニ之ヲ制セラレマシテハ、實業家ハ殆ド退歩ヲ——歎息ヲ致スヨリ外ハアリマセヌ、右様申述ベマシタノハ私一己ノデタラメヲ申上ゲルデハゴザイマセヌ、東京商業會議所ニ於キマシテ、十分調査ヲ致シテ本院ヘ請願ヲ致シマシタ事ガ、唯今私ガ申述ベマシタヤウナ事實デゴザイマスルガ故ニ、ドウゾ此點ガ既ニ成立ントスレバ、田中君ノ折角ノ御提出ニ爲ツタ所ノ眼目ト申スモノガ、既ニ消エテシマヒマスカラ、寧ロ全部ノ廢棄ニ爲ツタ方ガ宜シカラト思ヒマス

○副議長(島田三郎君) 質問ガ終リマシタラ……  
○田口卯吉君(二百六十九番) 中野君ノ唯今ノ御意見ニ依リマス、本員等ノ修正ノ意見ヲ少シモ御覽ガナイヤウデゴザイマスルガ、中野君ノ大變ニ長ク御述ニナツタノハ、本員ガ此第六條ノ修正デソレハ取締ガ出來ルノデ、是マデ年稅デアッテ一營業人ノ租稅ノ高ガ二千五百圓トシテ、而シテ身元保證金ハ

ドウデアアルカト云フト、僅ニ五百圓、サウ云フヤウナタメニ身元保證金ヲ取ラレテモ、租稅ハ納メヌト云フヤウナ——取締ハ此第六條ノ修正ノ、今マデノ年稅デアッタモノノ月稅ニスルト云フノデ、取締ガ付クノデゴザイマス、ツレカラ第五條ノ但書ノ所ノ修正ハ、成ル程營業人ヲ經ズシテ酒精ヲ買ツテハナラヌト云フ條項ハゴザイマセヌデシタガ、ツレハ原案今マデノ十條唯今ノ九條ニ爲ツテ居ル、之ヲ御覽ナサイマスレバ其取締モ付イテ居ル、ツレ等ノ點ハ——是ハドウ云フ譯デ、是デモ——修正意見デモツレヲ取締ガ付カヌト云フ御考デスカ

○中野武營君(二百三十四番) ツレハアナタノ御意見ヲ御主張ナサル御論ト認メテ、私ハ答辯ヲスル必要ハナイト思ヒマス、私ハ演說シタ通ノ意見デ、全部否決ノ論ヲ出マシタノデスカラ……  
○副議長(島田三郎君) 討論終結ニ異議ガゴザイマセヌケレバ二讀會ヲ開クヤ否ヤノ決ヲ採リマス、二讀會ヲ開クニ同意ノ諸君ハ起立

起立者 少數  
○副議長(島田三郎君) 少數、二讀會ヲ開カザルニ決シマス、第十三ニ移リマスル山形縣下郡分合法案  
第十三 山形縣下郡分合法案(重野謙次郎君外二名提出)  
(左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ掲載ス)  
山形縣下郡分合法案  
羽前國東置賜郡ノ内小松町中郡村大川村大塚村  
右小松町外三村ヲ山形縣羽前國南置賜郡ニ編入ス  
此ノ法律ハ明治二十九年四月一日ヨリ施行ス

○重野謙次郎君(二百二十九番) 極簡單デスカラ、此處カラ説明ヲ致シタイノデ……  
○副議長(島田三郎君) 重野君  
カト思ヒマシタガ、政府カラ此郡分合法案ヲ私ガ合提出シテ居ル所ノモノヲ、一旦提出ニナツタ所ガ、御承知ノ通政府ガ各縣ノ此郡分合法案ヲ出サレマシタカラ、矢張其通ノモノガ出ルダラウト斯ウ思ツテ居リマシタ所ガ、山形縣ノハ出ナイノデ、此案ハ取りモ直サズ其時ノ政府案ヲ其儘私ガ提出致シタノデアリマス、ツレデ政府ノ方ヘ段々話シテ見マシタ所ガ、此題號ニハ此郡分合法案トシテ書イテアルケレドモ、其後解釋ガ變ツテ、郡ノ境界法律案ト斯ウ云フノガアルカラト云フノデ——之ヲ郡境界變更法案ト致シタイ、是ハ理由書ニモ書イテアリマス通、山形縣ニ置賜郡ト云フ大郡ガゴザイマスガ、大郡ノタメニ東西南北ト三ツノ郡ニ爲ツテ居ツタノデ、所ガ南置賜郡ヲ別ニシマシタガタメニ、至ツテ小サクナリマシタ、東置賜ノ方カラ小松町外三箇村ト云フモノハ、南置賜ニツレヲ併セルト斯ウ云フコトデアリマス、ツレデ是ハ其儘ニ色々郡分合法案デアラ郡下ニ中デモ議論ノアルヤウナコトガゴザイマスケレドモ、山形縣ニハ一モ異論ガナイノデ、黨派ノ如何ニ拘ラズ悉ク皆贊成ヲシテ居ルノデゴザイマス、併ナガラ能ク是ハ委員會ニ託シマシテ、果シテ政府案ノ通ニ小松町外三箇村ヲ南置賜ニ入レテ宜イカ、或ハ二箇村ヲ添ヘテ宜イカ

○重野謙次郎君(二百二十九番) 此山形縣ノ郡分合法案ハ豫テ第三期ノ議會カト思ヒマシタガ、政府カラ此郡分合法案ヲ私ガ合提出シテ居ル所ノモノヲ、一旦提出ニナツタ所ガ、御承知ノ通政府ガ各縣ノ此郡分合法案ヲ出サレマシタカラ、矢張其通ノモノガ出ルダラウト斯ウ思ツテ居リマシタ所ガ、山形縣ノハ出ナイノデ、此案ハ取りモ直サズ其時ノ政府案ヲ其儘私ガ提出致シタノデアリマス、ツレデ政府ノ方ヘ段々話シテ見マシタ所ガ、此題號ニハ此郡分合法案トシテ書イテアルケレドモ、其後解釋ガ變ツテ、郡ノ境界法律案ト斯ウ云フノガアルカラト云フノデ——之ヲ郡境界變更法案ト致シタイ、是ハ理由書ニモ書イテアリマス通、山形縣ニ置賜郡ト云フ大郡ガゴザイマスガ、大郡ノタメニ東西南北ト三ツノ郡ニ爲ツテ居ツタノデ、所ガ南置賜郡ヲ別ニシマシタガタメニ、至ツテ小サクナリマシタ、東置賜ノ方カラ小松町外三箇村ト云フモノハ、南置賜ニツレヲ併セルト斯ウ云フコトデアリマス、ツレデ是ハ其儘ニ色々郡分合法案デアラ郡下ニ中デモ議論ノアルヤウナコトガゴザイマスケレドモ、山形縣ニハ一モ異論ガナイノデ、黨派ノ如何ニ拘ラズ悉ク皆贊成ヲシテ居ルノデゴザイマス、併ナガラ能ク是ハ委員會ニ託シマシテ、果シテ政府案ノ通ニ小松町外三箇村ヲ南置賜ニ入レテ宜イカ、或ハ二箇村ヲ添ヘテ宜イカ



ト云フコトハ、攻究シテ方宜カラウト思ヒマスカラ、福島縣下外五縣ノ委員ニ付託シタイト思フノデアリマス

○副議長(島田三郎君) 一寸發議者ニ御問合セテ致シマスガ、題號ハ……

○重野謙次郎君(二百二十九番) 郡ノ境界法律案ト解釋ヲ變ヘタカラ、サウ云フ政府ノ何デアリマスガ、ソレニ更ヘタイノデ

○贊成々々ト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 別ニ御發議ガナケレバ、發議者ノ希望ノ如ク之ヲ福島縣外ノ部分合特別委員會ニ付託スルト云フコトニ致シマス

○異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ

○副議長(島田三郎君) 次ハ第十四、郡制改正法律案第一讀會ノ續——多田作兵衛君

第十四 郡制改正法律案

第一讀會ノ續(特別委員)

(多田作兵衛君演壇ニ登ル)

○多田作兵衛君(二百二十五番) 諸君、私ハ郡制改正法律案特別委員長トシテ、委員會ノ經過及結果ヲ御報道致シマス、委員會ニハ二ツノ議案ヲ託セラレテ居リマシタ、其議案ハ多田作兵衛外六名提出ノ分ト、西村真太郎君外六名提出ノ分ト、二ツノ議案ノ調査ヲ託セラレマシタガ、調査委員會ニ於キマシテハ提出順ニ依リマシテ、多田作兵衛提出ノ分ヲ議案ト致シテ調査致シマシタ、度々會議ヲ開キマシテ調査ノ末、豫テ御同シ致シテアル通書ノ通りニ修正ヲ加ヘマシタ、併テ本案ノ大體ニ就キマシテハ政府ハ是マデ年々不同意ヲ唱ヘテ居リマシタ、所謂大地主制ヲ廢スルコト、複選ヲ直接選舉トスル事、是等ノ事ニ最モ不同意ヲ稱ヘテ居リマシタガ、本年ハ此大體ニ就イテ同意ヲ表シマシタ、色々修正ヲ加ヘマシタケレドモ、格別意義ノ變リマシタ處ハゴザイマセヌ、第一ハ變ッテ居リマスノハ、第八條ノ郡會議員ヲ選舉致シマス選舉被選舉權デゴザリマス、原案ノ方デハ町村會議員ヲ選舉權、被選舉權ノ通ニ致シテアルノヲ、三圓ト云フコトニ致シマシタノデ、是等ハ政府ガ本案ノ大體ニ同意ヲ致スト共ニ、選舉權ノ程度ハ三圓ニ致サネバ不適當ト見ル故ニ、大體ヲ贊成スル上ハ三圓ト云フコトモ、特別委員會ニ於テ同意ヲ致スヤウニト云フコトデアリマシタ、ソレカラ委員會ニ於テ討論熟議ノ末、遂ニ政府ノ要求スル所ノ三圓ト云フコトニ修正致シマシタ、其他ハ一々述ベマスト、大變時間ガ費ヘマスカラ、御質問デアレバ御答致シマセウ、ソレカラ尙ホ一言申上ゲテ置キマスガ、本年ノ會期モ餘程切迫シテ居リマスカラ、ドウカ本日直チニ二讀會ヲ開カレマシテ、御決議アラントウ希望シマス

○木暮武太夫君(七十七番) 質問ガアリマスカラ一寸伺ヒタイ、此第六條ノ二項ノ選舉區ノ事デゴザイマスガ、是ハ意義ヲ確ニシマセヌト、郡長ガ郡參事會ニ代テ郡條例ヲ作ル杯ト云フ時ニ困ルコト、思ヒマスガ、此選舉區ト云フノハ、丁度ハ一町村ヲ以テ一選舉區トスルコトニ爲ルヤウデアリマスガ、其郡ノ町村ガ十五箇以上三十箇以下ナレバ丁度宜シウゴザイマスガ、若シサモナクシテ一郡内ニ五十町村モアル場合ニハ如何ナリマスガ、或ハ數町村ヲ合シテ場合ニ依ッテ、其中カラ二人デモ三人デモ出サナケレバナラヌヤウナ

事ガアラウカト考ヘル、委員會ノ意思モ多分サウデアラウト思ヒマスガ、ドウデアリマスガ

○多田作兵衛君(二百二十五番) 御尋ノ通議員ハ三十名ト限ッテゴザイマスル故ニ、四十村モ五十村モアル處デハ、數町村ヲ合シテ一名ナリ二名ナリヲ出スヤウニスル事ハ、詰リ郡條例ニ於テ寛ギヲ附ケテ置イテアル積デス

○木暮武太夫君(七十七番) サウスルト、詰ル所數人ノ議員ヲ出スコトガ場合ニ依ッテハ出來ルト云フノデアリマスガ

○多田作兵衛君(二百二十五番) 御尋ノ通デス

(橋本久太郎君演壇ニ登ル)

○橋本久太郎君(六十七番) 諸君、私ハ一ノ是ニ對シテ意見ヲ持ッテ居ル者デゴザイマスルガ、此唯今委員長カラ報道セラレマシタ、即チ郡制改正法律案ノ修正案ニ就キマシテ、私ハ斯ウ云フ意見ヲ持ッテ居ルノデ一議長ヲ公選ニスヘキノ精神ヲ以テ議長指名ノ九名ノ特別委員ニ付託シテ速ニ再審査セシムルコトト云フ意見ヲ持ッテ居ル、デ、私ハ此事ヲ述ベルニ先ダッテ、諸君

ニ一應申譯ヲセンケレバナラヌ、私ハ此委員ノ一人デゴザイマス、郡制改正法律案ノ審査特別委員ノ一人デゴザイマス、此一人デゴザイマスルガ故ニ、私ハ成ルベク委員ノ德義トシテ、又委員會ノ議決ヲ重ズル所カラシテ、大抵ノ事ナレバ讓ル積デアリマス、決シテ異議ヲ申サヌ積デアル、併ナガラソレニモ拘ラズ茲ニ於テ唯今申スルヤウナ意見ヲ述ベマスルト云フノハ、私ハ萬已ムヲ得ヌノニ出デタノデアリマス、勿論委員會ニ於テ一應ハ主張致シマシタガ、委員會ノ形狀ヲ見ルト、私ノ意見ハ逆モ少數デ成立チマセヌデ、委員會デハ忍デ讓リマシタガ、私ハ本會ニ於テハ此意見ヲ發表シナケレバナラヌノデアリマス、元來此郡制改正法律案ハ、第二期議會以來此議場ニ現レテ居リマスガ、種々ノ修正ヲ加ヘヤウ、改正ヲ加ヘヤウト云フ意見ガ發シテ居リマスガ、要スルニ其要旨ハ三要點ニ過ギナイ、郡長ヲ公選ニスル事、大地主制ヲ廢スル事、複選ヲ廢シテ單選ニスル事、此三要旨ヲ以テ改正ヲシヤウト云フ意見ガ、第二期議會以來此議場ニ現レテ居ルノデアリマス、併シ

マデハ解散ヤ或ハ委員會ノ手ニ在ル間ニ議會ガ終ッタト云フヤウナコトデ、未ダ成立チマセヌデアリマスガ、唯今述ベルヤウナ三要點デ、此郡制改正法律案ト云フモノハ出テ居ルノデアリ、然ルニ唯今委員長カラ報告セラレタノハ、諸君モ御聽ノ通、郡長公選ト云フコトダケケラ省イテゴザイマス、元來此郡ノ獨立自治ヲ圖ルト云フニ就イテハ、第一其自治機關タル、殊ニ自治機關ノ主腦タル郡長カラシテ公選シテ行カヌト、眞ノ獨立、眞ノ自治ト云フモノハ逆モ出來ヌノデアリマス、又諸君御承知ノ通郡長ヲ官選ニシテゴザイマスルガ故ニ、是マデ如何ナル弊害ガゴザイマシタカト云フコトハ、今更私ガ爰ニ於テ喋々ヲ要スルマデモナイ、先年彼ノ選舉干渉ノ時分ニ於テ、諸君ノ明ニ御承知ノ如ク、中央政府ノ非理不道ナル事デモ、唯々諾々トシテ之ヲ容レナケレバナラヌノデ、遂ニ斯ノ如ク慘害ヲ國家ニ與ヘタノデア

ル、斯ノ如ク選舉權ヲ蹂躪シタノデアリ、是レ皆郡長ノ官選ト云フ事カラ基

イテ居ルノデアリ、近クハ諸君、如何デゴザイマス、東京府知事——特別市

制ノ立ッテ居ルガタメニ、官選ノ市長デアリガタメニ、數度ノ市會ヲ解散ス

ルニ拘ラズ、又市參事會ト實ニ意見ノ衝突バカリシテ居ルニ拘ラズ、事務ハ

第一讀會ノ續

第一讀會ノ續

第一讀會ノ續

第一讀會ノ續

第一讀會ノ續

第一讀會ノ續

溢滞シテ机上ニ堆キヲ爲スニ拘ラズ、遂ニ再三ノ解散ヲ爲シタ後ニ漸ク宮中顧問官カ何カニ轉ゼラレタノデゴザイマスケレドモ、斯様ナノガ今日マデノ事實デアル、其他ノ小事ニ於テハ諸君モ萬々御承知デアル、縱令不能ノ郡長デモ、長官ノ御氣ニ入ッテ居ルト、一種ノ權力一種ノ勢力ガ郡長ニ附イテ、如何ニ郡ノ不利益ナル事ヲ致シマシテモ、一度其位置ヲ占ムレバ、其位置ヲ得マシレバ、不能力デモ、不人望デモ、恬然トシテ其位置ニ居ルト云フヤウナ者ガ、今日ノ郡長中ニハ歴々ト現レテ居ルノデアル、故ニ此真ノ獨立、真ノ分權、真ノ自治ト云フコトニ致シマセウトナレバ、私ガ申シ通ニシナケレバナラヌノデゴザイマセウ、況ヤ諸君モ御承知ノ通、是マデ此事ヲ骨子トシテ改正シヤウトシテ居ッタノデゴザイマス、然ルニ唯今ニ至ッテ此郡長公選ノ事ヲ除ケタト云フコトハ、抑、ドウ云フ譯デアアルカト申シマス、畢竟スルニ政府ハ是ニ不同意デアル、大地主制ヲ廢スル事、復選ヲ廢シテ單選ニスルト云フコトハ、政府ガ讓ッテ同意ヲシタガ、公選ニ就イテハ同意シナイカラト云フ、是ハ一應尤ノ事デゴザイマスケレドモ、併ナガラ政府ガ不同意デアアルカラ之ヲ除ケルト云フコトニシマス、貴族院ハドウ云フ考ヲ持ッテ居ルデアラウカト云フコトヲ一步進デ考ヘナケレバナラナイ、案外貴族院ハ郡長公選論ヲ持ッテ居ルカモ知レナイ、若シ容レラレナイナレバ、貴族院ハ大地主制ヲ廢スルコトニ反對スルカモ知レナイ、故ニ政府ノ意見ガ之ニ不同意ダカラ行レナイ、同意ダカラ直チニ是ガ行レルト云フ如キ感想ヲ爲シテ、

此第一ノ骨子此眼目ヲ讓ルト云フコトハ、私ハ決シテ同意スルコトガ出來ナイノデゴザイマス、況ヤ此政府ノ反對スル意見ヲ酌シテ見テ、如何ニモ尤デアリ價値アル意見デアラナラバ私ハ讓ルデアリマセウ、併ナガラ即チ此委員會ノ初ニ於テ内務大臣、前ノ内務大臣ガ出テ來ラレ、又縣治局長ガ委員トシテ出テ來ラレテ辯明スル所ヲ善ク聽キマシタ、ソレドモ云フ意見ヲ述ベタカト云フ、斯ウ云フ意見ヲ述ベテ居ル、郡長ハ即チ郡ノ府縣、ソレカラ其上ニ内務大臣、是等ガ監督スル、故ニ其監督ノ下ニ立ツ所ノ郡ノ行政事務ヲ取扱フ者ヲ公選ニスルト、監督上不都合ダト云フノガ一ツ、諸君、ドウデゴザイマセウ、即チ今日ノ市町村制デモ公選シテ、特別市制ヲ除イテノ外ハ公選シテ居ルガ、ソレハ實際ハ即チ第一ノ監督ハ知事、第二ハ内務大臣デ、監督上事實ニ於テドンダケ是マデ不都合ガアツタカ、監督上此不都合ノアルベキ筈デナイ、ソレノ制裁等モ設ケテアル、監督上不都合ダト云フコトハ私ハ同意ハ出來ヌ、果シテ監督不都合アルナラバ、今日ノ市町村ハ監督ガ出來ヌト云フコトニナラナケレバナラヌ、第二ハ郡ノ行政事務ハ郡ニハ國政事務ヲ取扱ハシムルモノデアアルカラ、國政事務ヲ取扱ハセル上ニ於テ國政事務ヲ取扱ハセルコトガ他ヨリ割ニ多イカラ、之ヲ取扱フ上ニ於テ取扱ノ主腦タル郡長ヲ公選シテ置クト大變不都合ダト云フノガ第一ノ理由デアアル、併ナガラ是モ亦實ニ私ハ不思議ノ議論ト思フ、果シテ其通ナラバ、市ニハ國政事務ハ取扱ハサセルトコトガ出來ナイ、又町村ニモ國政事務ハ取扱ハセルコトガ出來ナクナラナケレバナラヌ、市ハ諸君御承知ノ通、府縣ハ直接、即チ監督ヲ受ケテ直グニ勅令ノ下ニ立ツタモノデゴザイマスカラ、郡ニ國政事務ヲ取扱ハセ、市ニ取扱ハセテ居ルモノデアアル、町村ニモ多少ゴザイマス、ソレデ國政事務ヲ取扱フ者ヲ公選ニスルトコトヲ否ンダナラバ、市モ同様デア

ル、町村ハ又此數ノ比較的カラ申スト、郡ニアルダケノモノハ矢張りニモアルンデアアル、成ル程市ノ下ニハ町村ガナイガ仕事ハ多イ、即チ此理事的ノ仕事ハ多イガ、併ナガラ理事的ノ仕事ハ多イニ拘ラズ、國政事務モ矢張りニハ郡ニアルダケハアルンデアアルカラ、郡ノ下ニ町村ガアルカラ、理事的ノ仕事ハ市デ、國政事務ハ割合ニ多イカ知ラヌガ、是ヲ以テドウモ反對スルト云フコトハ、私ハ甚ダ其意ヲ得ナイデアアラウト思ヒマス、斯様ナ理由ヲ以テ反對セラレテ居ルヤウデアアルカラ、極テ薄弱ナル意見デアアルト思フノデアアル、斯ウ云フ薄弱ノ議論デハ實ニ如何ト思フノデアアル、旁々以テ私ハ郡長公選ノ精神ヲ容レテ、更ニ調査スル方ガ適當ト思ヒマス、又政府ガ同意不同意ト云フコトヲ一ノ據處トシテ往ッタナラバ、一步進デ貴族院ノ同意不同意ト云フモノヲ據處トシテ往カナケレバナラヌ、斯様ニシタナラバ衆議院ノ見識ハ立タヌ、衆議院一ノ見識ト云フモノハ、他ノ或ハ政府ハドウデアアル、貴族院ハドウデアアルト云フ鼻息ヲ伺ッテ往クヤウナコトデアアル、決シテ見識ノアルモノヂヤナイ、ソレ故私ハ政府ノ同意不同意ヲ標準ニ置クコトハ出來ヌ、又會期切迫デアアルト云フコト、是ハ一應閉口シテ居ル、會期切迫デアアルモ、モトノ申シテ見レバ、西村君カラ出テ居ル案ハ今申ス精神ガ容レテアリマスカラ之ヲ九名ノ特別委員ニ付シテ調査シマスレバ、兩三日ニ出來ヤウト思フ、若シ此三四日ヲ惜ム位ナラバ是ガ貴族院ニ往ッテカラドウスル、三日カ四日カ餘計アルカラト云フテ通過スルトモ思ハレヌ、ソレ故ニ日限ガナイト云フコトヲ以テ輕々ニ通過スルコトハ出來ナイ、況ヤ此案ノ骨子眼目タル郡長ヲ公選スルコトハ多年唱ヘ來ッテ居ル此問題ヲ、會期ガ切迫シテ居ルト云フコトヲ以テ、又政府ガ同意セヌト云フコトヲ以テ、拋棄シテ輕輕ニ通過スルト云フコトハ、斷ジテ私ハ取ラヌ說デゴザイマスカラ、已ムヲ得ズ此意見ヲ提出シタ譯デアリマス

○多田作兵衛君(二百二十五番) 特別委員會ノ都合ヲ今少シ辯明シテ置キマス、橋本君ヨリ意外ノ御議論ガ出マシタガ、委員會ノ正式ノ都合ヲ御話ニナッテ居ル以上ハ已ムヲ得ズ委員長トシテ委員會ノ都合ヲ御話シナケレバナラヌ、橋本君ハ一番最初ニ郡長公選ト云フコトヲ餘程主張サレマシタガ、政府ノ方デ直接選舉ト、大地主制ヲ廢スル事ダケニハ同意スル、ソレカラ委員會ヲ開イテ十分熟議ヲシタトキハ、サウ本年ハ斯ノ如キ場合デアアル故ニ、政府ノ要求ヲ入レテ、サウシテ此委員會ノ纏リヲ付ケルト云フコトニ徹頭徹尾御同意ヲ爲サレタ一人デゴザイマス、併ナガラ委員會ハ本會ト別デアアルカラ、委員會ノ說ガ惡ルケレバ、誤デアアルナラバ、御改メニナルニハ憚ラヌコトデアアル、又委員會郡長公選ヲ除イタト云フコトニ就イテハ、固ヨリ多田作兵衛ノ案ニハ郡長公選ノ事ハナイ、私ガ此案ヲ出シタノハ昨年ノ議會ニ於キマシテ、各黨派ヨリ出タ委員——工藤行幹君杯モ其委員デ——委員長デアッタガ、ドウモ郡長公選ハ議場ノ通過、貴族院ノ通過、政府ノ同意ガムツカシイ、故ニ郡長公選ハ除イテ置イテ、外ノ改革ヲ爲スト云フコトニ工藤君杯ハ最モ主張サレタコトデゴザイマスカラ、郡長公選ヲ除イタル修正案ハ、昨年ノ議會ニ於テ大多數ヲ以テ可決シタノデアアル、ソレデ此郡長公選ノコトハ、何レ時機ヲ見テ之ヲ實行スル意見ヨリ、此案ハ立ツタ所以デアリマス

○橋本久太郎君(六十七番) 唯今委員長ヨリ色々言ハレマシタガ、私ハ辯明

ヲシテ置キマスガ、私ハ最初事故アツテ居ラナカッタ、サウシタラ政府ト交  
渉ヲスルト云フコトニ爲ッテ、郡長公選ダケハ讓ルト云フコトニ爲ッタト云  
フコトデアッタ、併ナガラ其時分ニ於テ不同意ヲ唱ヘタガ、大勢如何トモ  
スルコトガ出来ナイ、因テ已ムヲ得ズ忍ンダ、忍ンデ見ルト(「無用々々」ト  
呼フ者アリ)委員會デハ忍ビマシタケレドモ、私ハ衆議院議員ノ一人トシテ、  
私ノ確ク信ズルコトヲ主張スル權能ガアル、權力ガアル、故ニ委員會ノ結果  
ハ前申ス通りニ拘ラズ、委員ノ一人トシテ、委員會ノ決議ヲ重ンズルニ拘ラ  
ズ、萬巴ムヲ得ズ私ノ意見ヲ發表シ、諸君ノ御贊同ヲ請フ所以デアアル、ソレ  
デ(「無用々々」ト呼フ者アリ)尙更私ハ之ヲ主張スル譯デゴザイマス

(「討論終結」ト呼フ者アリ)

○副議長(島田三郎君) 工藤君ノハ發議デスカ

○工藤行幹君(百十番) サウデス

○副議長(島田三郎君) 併シ通告ガアリマシテ、小松三省君ノ贊成ノ通告ガ  
アリマス

○星亨君(八番) 討論終結ノ動議ヲ出シマス

(「贊成々々」ノ聲起ル)

○早川龍介君(百一十一番) 反對ノ通告モ……

○副議長(島田三郎君) 反對ノ通告ハ橋本君一人デ、贊成ハ小松君ニ吉本君  
○早川龍介君(百一十一番) 然ラバ第二讀會ヲ開クト云フ……

○副議長(島田三郎君) 唯今ノハ先決問題トシテ採リマス、慣例ニ依リマス  
ト反對ト贊成ト一度ヅツ演説ヲシマスガ、贊成者ノ方デ御異議ガナケレバ討  
論終結ノミ……

○工藤行幹君(百十番) 先決問題ニ就イテ一言……

(「討論終結」ト呼フ者アリ)

○副議長(島田三郎君) 討論終結ガ成立ッテ居リマスカラ、一番唯今デ以テ  
權力ノアリマスノハ、前以テ通告ノアル此兩名デス

(「採決々々」ノ聲起ル)

○副議長(島田三郎君) 唯今ノ場合ニハ、討論終結ノ前ニ發議ハムヅカシウ  
ゴザイマス、討論終結ヲヤリマシテ、ソレカラ先決問題——サウ云フコトニ  
致シマス、討論終結ニ同意ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數——終結致シマシタ、サウ致スト橋本君ノハ單  
獨ノ動議デスガ、是ガ成立チマスレバ自然ニ二讀會ヲ開ク期限モ延ビマスカ  
ラ、成立チマセヌケレバ……橋本君ノ動議ニ御同意ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○副議長(島田三郎君) 少數——二讀會ヲ開クヤ否ヤノ決議ヲ採リマス、二  
讀會ヲ開クニ同意ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數——最早會期モ差迫ッテ居リマスカ、此郡制ノ事ニ就  
キマシテハ、數年來出テ居リマスモノデ、最早十分ニ分ッテ居リマス、格別  
修正ヲ要スルモノハナイト考ヘマスカラ、直ニ二讀會ヲ開カレンコトヲ希望

起立者 多數

○吉本榮吉君(八十二番) 最早會期モ差迫ッテ居リマスカ、此郡制ノ事ニ就  
キマシテハ、數年來出テ居リマスモノデ、最早十分ニ分ッテ居リマス、格別  
修正ヲ要スルモノハナイト考ヘマスカラ、直ニ二讀會ヲ開カレンコトヲ希望

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數——最早會期モ差迫ッテ居リマスカ、此郡制ノ事ニ就  
キマシテハ、數年來出テ居リマスモノデ、最早十分ニ分ッテ居リマス、格別  
修正ヲ要スルモノハナイト考ヘマスカラ、直ニ二讀會ヲ開カレンコトヲ希望

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數——最早會期モ差迫ッテ居リマスカ、此郡制ノ事ニ就  
キマシテハ、數年來出テ居リマスモノデ、最早十分ニ分ッテ居リマス、格別  
修正ヲ要スルモノハナイト考ヘマスカラ、直ニ二讀會ヲ開カレンコトヲ希望

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數——最早會期モ差迫ッテ居リマスカ、此郡制ノ事ニ就  
キマシテハ、數年來出テ居リマスモノデ、最早十分ニ分ッテ居リマス、格別  
修正ヲ要スルモノハナイト考ヘマスカラ、直ニ二讀會ヲ開カレンコトヲ希望

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數——最早會期モ差迫ッテ居リマスカ、此郡制ノ事ニ就  
キマシテハ、數年來出テ居リマスモノデ、最早十分ニ分ッテ居リマス、格別  
修正ヲ要スルモノハナイト考ヘマスカラ、直ニ二讀會ヲ開カレンコトヲ希望

致シマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○工藤行幹君(百十番) 斯ノ如ク重大ナル問題ニ就イテ二讀會ヲ開キ、直グ  
ニヤルト云フコトハ誠ニ不都合ナコト、心得マス、近來此議場ガ官判バカリ  
好キデ困ルコトガアル、私ノ説ガ行レナイカモ知レナイケレドモ、虛心平氣  
ニナツテ御考ヘナサイマセ、抑々郡制案ナルモノハ、第一讀會カラ出シテア  
ルノデアアル、其得失ニ就イテハ大變議論ガアルノデゴザイマス、殊ニ此案ノ  
不完全ナルコトハ大變デアアル、或ハ郡ノ自治ト云フモノガ立ッテ居ラヌ、形バ  
カリアツテモ實ガナイ、幽靈ノヤウナ議案デアアル、既ニ第二讀會ヲ開クト  
ニ爲ッタ以上ハ、吾々修正ヲシテ、各條ニ就イテ條項ヲ加ヘタイ件ガ澤山ア  
ル、然ルヲ今此處デ頭カラ尻尾マデ直グニヤツテシマフト云フコトハ、或黨  
ノ政略カ知ラヌケレドモ、餘リ人ノ口ヲ鎖シテ事ヲヤラウト云フノハ、立憲  
政體ノ體裁ニ反イテ居ルシヤナイカ、願ハクハ斯ノ如キモノハ吾々も修正シ  
タイ處ガ澤山アリマスカラ、ドウゾ今日ハ是ニシテ、次ノ題ニ移リ修正ヲ私  
共明日致シタイ、其上ニ何レ多數ヲ以テ極メルノガ當然デアアル、宛ニ角修正  
案ヲ出スコトノ出来ナイヤウナ舉動ヲスルト云フモノハ、甚ダ議場ノ不體裁  
不都合デアアルカラ、諸君モ御省慮アツテ、此二讀會ダケハ明日ニセンコトヲ  
希望致シマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○副議長(島田三郎君) 是ヲ議シマストキハ、定刻ヨリ後レルト思ヒマスカ  
ラ、旁々正則ニ從ヒマシテ明日ニ讓リマス

(「ノウ」ト呼フ者アリ)

○副議長(島田三郎君) 其通告致シマシタ——極メマシタ

(「ヒヤ」ト呼フ者アリ)

○星亨君(八番) 議長ノ宣告デモ、議場ノ同意ヲ得ヌケレバ役ニ立チマセヌ

(「ノウ」ト呼フ者アリ)

○副議長(島田三郎君) 度々例ノアッタコトデゴザイマス

(「ノウ」ト呼フ者アリ)

○副議長(島田三郎君) 暫ク發議ヲ御見合セニ……サウ一時ニ御發議ニナツ  
テモ一向聽エマセヌカラ、是カラ極メマスカラ、暫ク靜聽ハ至當ト思ヒマス、  
尙ホ時ヲ延シテモヤルト云フコトデ、諸君ノ多數ガサウナラバ差支ナイ

(「無論」ト呼フ者アリ)

○副議長(島田三郎君) ソレナラバ適當ナ順序デアルト云フ説ト、ヤラヌト  
云フ説トアリマスカ、宛ニ角……

(「ヤルベシ」ト呼フ者アリ)

○副議長(島田三郎君) ソレナラバ之ヲ決議ニ諮フテ決シマス、暫ク靜聽ヲ  
煩スト云フノハ其譯デゴザイマス、ソレデハ唯今直ニ二讀會ヲ開クト云フ説  
ト、二讀會ヲ開カヌト云フ説ト、兩方ゴザイマス、二讀會ヲ開クト云フコトガ  
先キノ動議デゴザイマスカラ、是カラ決議ヲ採リマス、二讀會ヲ直ニ開クト  
云フニ同意ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數デゴザイマス、ソレデハ二讀會ヲ開キマス、二  
讀會ヲ開クニ就キマシテハ、此議題ニ致シマス分割デゴザイマス、御發議ノ

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數デゴザイマス、ソレデハ二讀會ヲ開キマス、二  
讀會ヲ開クニ就キマシテハ、此議題ニ致シマス分割デゴザイマス、御發議ノ

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數デゴザイマス、ソレデハ二讀會ヲ開キマス、二  
讀會ヲ開クニ就キマシテハ、此議題ニ致シマス分割デゴザイマス、御發議ノ

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數デゴザイマス、ソレデハ二讀會ヲ開キマス、二  
讀會ヲ開クニ就キマシテハ、此議題ニ致シマス分割デゴザイマス、御發議ノ

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數デゴザイマス、ソレデハ二讀會ヲ開キマス、二  
讀會ヲ開クニ就キマシテハ、此議題ニ致シマス分割デゴザイマス、御發議ノ

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數デゴザイマス、ソレデハ二讀會ヲ開キマス、二  
讀會ヲ開クニ就キマシテハ、此議題ニ致シマス分割デゴザイマス、御發議ノ

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數デゴザイマス、ソレデハ二讀會ヲ開キマス、二  
讀會ヲ開クニ就キマシテハ、此議題ニ致シマス分割デゴザイマス、御發議ノ

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數デゴザイマス、ソレデハ二讀會ヲ開キマス、二  
讀會ヲ開クニ就キマシテハ、此議題ニ致シマス分割デゴザイマス、御發議ノ

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數デゴザイマス、ソレデハ二讀會ヲ開キマス、二  
讀會ヲ開クニ就キマシテハ、此議題ニ致シマス分割デゴザイマス、御發議ノ

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數デゴザイマス、ソレデハ二讀會ヲ開キマス、二  
讀會ヲ開クニ就キマシテハ、此議題ニ致シマス分割デゴザイマス、御發議ノ

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數デゴザイマス、ソレデハ二讀會ヲ開キマス、二  
讀會ヲ開クニ就キマシテハ、此議題ニ致シマス分割デゴザイマス、御發議ノ

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數デゴザイマス、ソレデハ二讀會ヲ開キマス、二  
讀會ヲ開クニ就キマシテハ、此議題ニ致シマス分割デゴザイマス、御發議ノ

趣意ハ總テアルカ分リマセヌカラ、第一章即チ總則ト云フ處カラ、第一款郡及其經費第二款郡條例及郡規則、之ヲ含シテ居リマス、第五條マデ全體ヲ議題ニ致シマス  
○吉本榮吉君(八十二番) モウ時間ガアリマセヌカラ、一括シテヤルコトヲ望ミマス  
(賛成ト呼フ者アリ)

○副議長(島田三郎君) 時間ガ少イカラ、一括ト云フノガ一種ノ説デゴザイマス、ソレヲ反對ト賛成ノ兩方ヲ採リマス——議題ニ致シマス、其幅ニ就イテ決議ヲ採リマス、吉本君ノ一括シテ二讀會ノ議事ヲ開クト云フコトノ説デゴザイマスガ、是ニ同意ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス  
起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數デゴザイマス、ソレデハ全部ヲ議題ニ致シテ、二讀會ヲ開キマス  
郡制改正法律案 第二讀會

(異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ)  
○副議長(島田三郎君) ソレデハ先ツ第一ニ……  
○中島又五郎君(二百九番) 是ハ今直グニ決議ニナルヤウデアリマスガ、第八條ノ選舉權ニ就キマシテ三圓以上ヲ納ムル者ハ議員ノ選舉權及被選舉權ヲ有ストアリマスルガ、唯直接國稅ガ三圓以上トアリマスルダケニ致シマシテ、所得稅ノ事ハドウ云フ譯ニ爲リマスカ、別ニ載ッテ居リマセヌ

○多田作兵衛君(二百二十五番) 是ニ這入ッテ居リマス  
○中島又五郎君(二百九番) 然ラバ所得稅ノ制限ハナイノデゴザイマスカ、三年トカ二年トカ云フ制限ハ  
○多田作兵衛君(二百二十五番) 一年以内ト書イテゴザイマス  
(異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ)

○副議長(島田三郎君) ソレデハ全體ニ就イテ決議ヲ採リマス、二讀會ヲ開クニ同意ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス  
起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數  
(直チニ二讀會ヲ開クベシト呼フ者アリ)又(賛成々々ト呼フ者アリ)  
○副議長(島田三郎君) 唯今ノ賛成ト云フノハ、ドウ云フ發議デアリマスカ  
(直チニ二讀會ヲ開クコトニ賛成ナリト呼フ者アリ)

○早川龍介君(二百十一番) 二百十一番ハ三讀會ヲ開クベカラズト云フ説デアリマス  
○副議長(島田三郎君) ソレデハ三讀會ヲ開クベシト云フコトノ否決シマシタ場合ニアナタノ説ニ及ビマス

○工藤行幹君(百十番) 三讀會ヲ開クベカラズト云フコトニ就イテ、私が説ヲ述ベマス  
(工藤行幹君演壇ニ登ル)

○河野廣中君(百五番) 開クベカラズト云フ議決ハ、ドウ云フノデスカ  
○副議長(島田三郎君) 開クベシト云フノト、開クベカラズト云フノト二ツアリマス

(二讀會ヲ開クコトハ決シタト呼フ者アリ又發言ヲ求ムル者多ク議場騷然タリ)  
○副議長(島田三郎君) ソレデハ此發議ハ止メマス  
(此時工藤行幹君演壇ヲ降ル)

○副議長(島田三郎君) 今ノハ間違デス、全ク議長ノ間違ニ相違ゴザイマセヌ、直チニ開クヤ否ヤト云フコトヲ是カラ御諮リ申シマス、三讀會ヲ開クト云フコトハ決シマシタカラ、直チニ開クヤ否ヤト云フコトヲ問ヒマス、直チニ三讀會ヲ開クニ同意ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス  
起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數  
○工藤行幹君(百十番) 三讀會ニ就イテ私ハ申シマス  
○副議長(島田三郎君) 工藤行幹君  
(工藤行幹君演壇ニ登ル)

○工藤行幹君(百十番) 私ハ本案ヲ全廢シタイト云フ意見ヲ提出致シマス、其譯ハ段々私ノ意見ヲ御話致シマスカラ、甚ダ御退屈デバゴザリマセウケレドモ篤トドウゾ御清聴ヲ煩スデゴザリマス、諸君、此郡制ノ改正ト云フモノハ、吾、ハ諸君ト共ニ第一期議會以來之ヲ熱心ニ希望シタノデゴザイマス、吾モ元ト自由黨ニ居リマシタ時カラ、此事ハ草案モ致シ、又協議モ致シマシタケレドモ、政府ノ反對ノタメ是マデ通過シナカッタノハ實ニ諸君ト共ニ遺憾ダト思フ所デゴザイマス、然ルニ先刻橋本君ガ此郡長公選ノ事ニ就イテ、段段御論ガゴザイマシタガ私ハソレトハ少シ意見ガ違ッテ居ルノデゴザイマス、昨年ノ此郡制改正案ノ特別委員ニハ、私モ選舉ニ預リ、又多田君杯モ選舉ニ爲ッテ同時ニ議シタコトデゴザイマス、其時此郡長ノ公選ト云フコトハ、何分政府デ承知シナイ、故ニ是ダケハ一步讓ッテ郡長ノ公選ダケハ政府ニ讓ッテ、後トヲ完全ナルコトニシヤウヂヤナイカト云フヤウナ御相談モアッテ、私モ其事ニ同意致シタノデゴザイマス、故ニ此事ニ就イテハ私ガ今更之ヲ不満足トハ思ヘドモ、私が強テ茲ニ反對ヲ唱ヘルモノデハナイノデゴザイマス、サリナガラ其後此當期議會ガ決議シタト云フコトデゴザイマスルガ、其後ハ私が事故アッテ閣席致シマシタカラ、其事ハ存ジマセヌガ、諸君、抑、此案ヲ讀ンデ御覽ナサレマセ、畢竟郡制ノ改正ト云フモノハ郡ノ自治ヲシタイト云フノデアアル、郡長ダケハ官選デモ宜イ、自治ノ機關ガ備ッテ居ルト云フナラバ、ソレハ或ハ一步讓ッテモ止マナクテハナラヌ、諸君、畢竟此郡ノ郡會議員ニ大地主ノ制ヲ置クガ惡ルイ、復選舉ヲスルガ惡ルイト云フノハ、何ノタメデゴザイマスルカ、成ルベク郡ノ輿論ヲ喚起シテ郡ノ自治ヲ全ウシタイト云フニ外ナラヌノデゴザイマセウ、是ガタメニ此大地主ノ制ガ惡ルイ、此復選舉ノ制ガ惡ルイト云フコトヲ熱心ニ吾、モ唱ヘル所デゴザイマス、然ルニ此度此大地主ノ制ト、又復選舉ノ事ヲ廢スルコトニ政府ノ同意ヲ得ルコトニ爲ッタコトハ、私が委員諸君ノ御盡力ヲ深ク謝スルノデゴザイマス、然ルニ茲ニ最モ肝要ノ事ニ缺ケテ居ルト云フモノハ、郡ノ郡長ハ官選デ宜イガ、郡ノ書記ト云フモノハ何處カラ給料ヲ出シテ居ルカ、何人ガ之ヲ命ズルカ、斯ウ見マスレバ依然タル元トノ縣知事ガ郡書記ニモ任命スルシ、又

是ニ要スル給料ヲモ盡ク府縣費ヲ以テ之ヲ支辨スルノデゴザイマス、唯茲ニ

是ニ要スル給料ヲモ盡ク府縣費ヲ以テ之ヲ支辨スルノデゴザイマス、唯茲ニ

殘テ居ル所ノモノハ、郡吏員ト云フモノ、郡役所ニ郡吏員ト云フモノヲ置ケバ、郡會ガ自ラ之ヲ任命スルコト、又其給料ヲモ拂フト云フコトガゴザイマスル、或ハ此郡ノ公共ノ事ヲ處理スル、斯ウ云フヤウニナツテ居リマスルケレドモ、諸君、現今ノ各郡ノ所デ御覽ナサレマセ、郡ニ共有財産ノアル所ト云フモノハ、誠ニ少イノデゴザイマス、然レバ此郡有財産ノ事ニ就イテノ郡ノ用ト云フモノハ、誠ニ少イノデアツテ、見タ所ガ凡ソ全國中ニアル郡ノ中ニ三分ノ一モゴザイマス、或ハ十分ノ一ト云フテモ宜イカモ知レナイノデゴザイマス、此方ニハ何モ用ハ無イ、而シテ若シ此郡吏員ヲ置カントスルナラバ、此郡吏員ト云フモノヲドウスルカト云ヘバ、公共ノ營造物カ何カアレバ之ニ就イテ用ガアルケレドモ、其物モナイト云フ時ニハ郡ノ或ハ幾分ノ道路、或ハ河川ノ如キモノニ用ガアル位ノコトデゴザイマセウ、而シテ置イテ見タ所ガ、手一杯デ二人カ三人ノコトデゴザイマス、是等ヲ維持スルタメニ斯ノ如キ郡ノ組織ヲ改良シテ、郡會ヲ設ケテドレダケノ用ガゴザイマセウ、畢竟郡會ヲ成立セテ、ヤラウト云フコトハ、郡ノ自治體ヲシテ、郡長ハ讓ツタカラ宜イトシテ、郡長以下ノモノヲ盡ク郡ガ自ラ處理スルニ就イテ、豫算ト云フモノモイリス、郡會ト云フモノモ澤山イリス、又郡參事會モイリス、然ルニ郡參事會ヲ置キ、郡會ヲ置キ、大キナ機關ヲ備ヘテモ、此事ハ何等ノ事ヲ決議スルカ、何等ヲ議スルカト申シテ見ルト云フト、郡ノ公共ノ事物ガアレバ、ソレヲ議スルケレドモ、ナイ所ニ至ツテハ、ソレヲ議スルノ要モノナイ、又以前ノ如ク此縣會議員ガ復選ニナルヤ否ヤハ知リマセウケレドモ、必ズ此郡ノ方デ復選ヲ廢サレタナラバ、縣ノ方デモ復選ヲ廢スルデゴザイマセウ、然ラバ此要モナクナツテシマフ、學校ノ事ハ學校ノ事デ、學區ト云フモノガアツテ決シテ、此郡會ノ議ニ掛クルモノデハナイノデアリマス、水利土工ノ事ハ水利土工ノ事デ、ソレノ會議ト云フモノガアルカラ、敢テ此郡ノ必要ガナイ、唯道路ノ如キハ幾ラカ其必要アルノデゴザイマスカラシテ、其道路ノタメニ僅ノ費用ヲ費シ、又郡吏員ノ一人ヤ二人ヲ置クガタメニ、斯ノ如キ參事員ダノ、市參事會ダノト云フモノヲ置キ、郡會議員ヲ置イテ、其費ス所ガ莫大デ、其利益ト云フモノハ何レノ點ニ在リマスルカ、此案ヲ見レバ總體デ百十二條ト云フモノガアル、是ダケノモノヲ拵ヘルノハ何ンガタメカト云ヘバ、最前申シタ通郡ノ自治機關ヲ備ヘテ、他ノ世話ヲ受ケズ、郡ハ自治ヲ以テ治メタイ、若シ郡ヲ自治デヤルナラバ此市制ノ如ク、即チ郡ノ吏員ト云フモノガイルナラバ郡自ラ選舉シ、又其給料モ自ラ是ニ支給スルト云フコト本意デゴザイマス、郡ノ書記ト云フモノヲ備フルニ、是ハ縣ガ一縣知事ガ勝手ニ許シ、又事業モ縣デスルト云フコトニ爲テ見レバ、一向自治ト云フ名モ實モナイノデアリマス、又此法律文ニモ大變議員選舉ノ方法ダノ、市參事會員選舉ノ方法ダノ、郡會議員選舉ノ方法ダノ、列ベナケレバ困ルケレドモ、其列ベルノハ何ガタメデアアルカト云ヘバ、郡デ負擔スル費用ヲ自ラ決議シ、又使フ人ハ是ヲ任命スルト云フ位ナ權限ヲ以テ、所謂純粹ナル自治ノ本ヲ立テタイタメニ、此選舉ノ規則デアラウガ、總テノ事ヲ大變鄭重ニ是ダケノ條項ヲ書イテアルノデゴザイマス、然ルニ實際仕事ガナクシテ、唯役人バカリ多クスル、或ハ會議バカリ多クスルト云フノハ、諸君、如何デゴザイマセウカ、

決シテ本院ノ本意デハナイデハゴザイマセウカ、諸君、虚心平氣ヲ以テ御考ヘナサレマセ、初ヨリ此郡制ヲ出シタノハ、固ヨリ郡ノ自治體、郡ヲ法人ニスルト云フコトハ其時ゴザラナイ御方モゴザイマセウケレドモ、諸君ハ唯今ノ自由黨ノ諸君モ、元ノ改進黨ノ諸君モ、熱心ニ此事ヲ希望シタノデハゴザイマセウカ、然ルニ今選舉ノ事ハドウシテモ往カナイ、是ハ一步讓ルト云フコトニハ私モ贊成スルノデゴザイマスケレドモ組織デナイ、其元タル郡ノ自治ガサツバリ是ニ除ケテシマッタモノデゴザイマスルカラシテ、所謂骨ヲ抜イテ仕舞ツテ、皮バカリ殘ツタハ案ト言ハナケレバナラヌノデアリマス、是ガ貴族院モ通過シテ、實際ニ行ツテ見テ何等ノ是ハ效ガアルカ、斯ウ云フテ見レバ、或ハ復選舉ガナクナツタ、是ハアマ宜シイ、大地主ガナクナツタ、是モ宜シイ、而シテ大地主モ止メ、復選舉モ止メテ、選出シタ議員ハ何等ノ仕事ヲスルカ、其郡ガ人民ニドレダケノ公益ヲ與フルカト云フテ見レバ、何ニモナイ、唯僅ニ郡吏員ヲ置クコト、郡ノ公共ノ事ニ就イテ幾ラカノ道路ヲ取扱フマデノコトデ、何ンニモ仕事ガナイ、仕事ガナイモノニ是ダケノ機關ヲ備ヘテ、サウシテ議員ノ旅費トカ、日當ダトカ、郡參事員ノ給料ダトカ、何ントカ云フモノヲ拂ツテ居ルト云フコトハ、誠ニ無駄ナ事デハゴザイマセウカ(草刈親明君拂ハナケレバ宜イシヤナイカ)ト呼フ)マア黙テ御聽キナサイ、諸君モ元ハ贊成デアツタガ、餘儀ナイ事情モアリマセウケレドモ、人ノ論辯ヲソシナニ妨グルモノデナイ(草刈親明君時代カ違ヘバ……)ト呼フ)ドウ云フ時代ニ爲ツタカハ知リマセウケレドモ、本員ノ考ニハ飽クマデモ此郡制改正ト云フモノハ、郡ヲ自治ニスルタメデアアル、其内一部ガ缺ケル位ナ事ハ時ト場合ニ依リ仕方ガナイ事デゴザイマスケレドモ、是デ見ルト云フト、全ク七分八分ノモノハ缺ケテアル、唯文字ダケハ殘ツテ居ルケレドモ、前申ス通骨ノナイ案デゴザイマス、斯ウ云フモノヲ拵ヘテ、徒ニ唯人民ノ負擔力ヲ増シ、郡稅ト云フモノヲ拵ヘテ、郡稅ヲ掛ケルト云フノハ何等ノ不都合デゴザイマセウ、稅ヲ掛ケルノハ宜イ、金ヲ出スノハ宜イ、是ダケノ公益ガアツテ、ソレダケ人民ノタメニナルナラ、其稅ヲ掛ケルハ宜シウゴザイマスケレドモ、何ンニモナイ形式的ニ、參照ノタメニ之ヲ拵ヘテ、仕事ハナイ役人ヲ拵ヘテモ、仕事ガナイモノヲ拵ヘテ置クト云フコトハ、實ニ初メ郡制ノ規則ヲ企圖シタノ、トハ大ナル相違ト爲ルノデゴザイマス、故ニ吾々ハドウシテモ郡制ヲ改正スルト云フコトナラバ、郡長ノ公選ハ暫ク讓ツテモ官選ニシテ置イテモ宜イガ、郡事上ノ事ト云フモノハ、郡自ラ之ヲ處理スルダケノコトハシナケレバ此骨ノナイモノニ爲ルノデゴザイマス、因テ其事ヲ修正致シタイト思フテ、私共ハ各條ニ就イテ修正ノ意見モ持ツテ居リマシタケレドモ、諸君等ノ銳敏ナル本員ガ修正說ヲ出ス暇モナイ、口ヲキクコトモ出來ナイノハ、誠ニ殘念ナコトデゴザイマス、私ハ決シテ此案ヲ廢スルト云フコトハ本意デナイ、諸君モ御存ジノ通、實ハ私ガ往年之ニ名ヲ出シタコトハ、諸君ト共ニアルノデゴザイマスカラ、廢シタクナイノハ萬々デアリマスガ、何ニモ口ヲキクコトガ出來ナイ、修正ノ意見ヲ出スダケノ時間ヲ與ヘテ下サラヌ、誠ニ殘念至極デゴザイマスカラ、斯ノ如キ骨ノナイモノヲ通過サセルノハ不本意デアアルニ就イテ、此案ヲ全廢スル意見ヲ私ガ提シテ居リマス、到底私ガ千万言言ツタ所ガ、諸君ガ御同意ハナイカモ知レナイケレドモ、幸



ニシテ精神ノアル御方、愈々郡ヲ自治ニナサレヤウト思フタナラバ、是マデノ行掛リニ依ツテ虚心平氣ヲ以テ、此案ヲ廢棄セラレシコトヲ私ガ希望スルノデゴザイマス

○草刈親明君(二百三十二番) 討論終結ノ動議ヲ出シマス

(贊成々々)ト呼フ者アリ  
○副議長(島田三郎君) 討論終結ニ御不同意ガナイト思ヒマスカラ、別段討論終結ノ決議ヲ採リマセヌ、直チニ本案ニ就イテ決ヲ採リマス、本案全部ニ同意ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○副議長(島田三郎君) 多數、是ニ決シマス

(拍手起ル)

○副議長(島田三郎君) 明日ノ議事日程ヲ讀ミマス

(佐脇書記官朗讀)

議事日程 第四十一號 明治二十九年三月十八日(水曜日)

午後一時開議

第一 船舶検査法案(政府提出貴族院送付) 第一讀會ノ續(特別委員)(長報告)

第二 船舶職員懲戒法案(政府提出貴族院送付) 第一讀會ノ續(特別委員)(長報告)

第三 船舶職員懲戒法案(政府提出貴族院送付) 第一讀會ノ續(特別委員)(長報告)

第四 馬匹ノ調査及検査ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員)(長報告)

第五 國界變更法律案 第一讀會ノ續(特別委員)(長報告)

第六 府縣農事試驗場國庫補助法案 第一讀會

第七 商法中改正法律案(小室重弘君外一名提出) 第一讀會

第八 明治二十三年法律第四十六號水利組合條例中改正追加法律案(大田信一君外四名提出) 第一讀會

第九 日本銀行課稅法案(石田貫之助君外三名提出) 第一讀會

第十 日本銀行條例中改正法律案(石田貫之助君外三名提出) 第一讀會

第十一 日本銀行課稅法案(阿部興人君外三名提出) 第一讀會

第十二 家祿賞典祿處分法案(深山聳皓君外二十五名提出) 第一讀會

第十三 明治二十七年法律第二十號中改正法律案(首藤陸三君外二十八名提出) 第一讀會

第十四 輸入羊毛海關稅免除法律案(松尾寛三君外七名提出) 第一讀會

第十五 大阪府兵庫縣境界變更法律案 第一讀會ノ續(特別委員)(長報告)

第十六 社寺林地保管法案 第一讀會ノ續(特別委員)(長報告)

第十七 岡山縣廣島縣境界變更並廣島縣下郡界變更法律案(守屋此助君外二名提出) 第一讀會

第二讀會

第十八 廣島縣下郡界變更法律案(井上角五郎君外三名提出) 第一讀會

第十九 蠶種検査法案(朝倉親爲君外三名提出) 第一讀會

第二十 輸出羽二重検査所法案(松田吉三郎君外六名提出) 第一讀會

第二十一 清國及朝鮮國居留日本人取締法案(鈴木充美君外一名提出) 第一讀會

○副議長(島田三郎君) 散會ヲ報シマス 午後五時五十一分散會